

# 資 料

## 第Ⅱ編 生物調査

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間：平成24年4月～平成25年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.24	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.22	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	6.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	7.11	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
	8.6	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	9.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	10.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
	11.14	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	12.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	1.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
	2.20	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上	
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量	
		5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量	
	3.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上	
	2.卵・稚仔調査	4.24	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.22	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
		6.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	7.11	4	表層 10m	同上	同上	
	8.6	21	表層 10m	同上	同上	
	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
	9.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	10.18	4	表層 10m	同上	同上	
	11.14	21	表層 10m	同上	同上	
	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
	12.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	
	1.17	4	表層 10m	同上	同上	
	2.20	21	表層 10m	同上	同上	
	2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上		
	3.13	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上	

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成24年4月～平成25年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	8.3	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量	
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
		2.22	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
	4.潮間帯生物調査	5.9～25	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～25	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.7～22	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.7～22	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.5～28	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.5～29	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.4～28		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.4～28		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.4～28	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量		
5.漁業漁獲調査	(5月調査)※1	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.25～26	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.20～21	5※2	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.22～23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.28～29	5※2	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.21～22	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	2.22～23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	

注1 ※1は、津波により流失した定置網が復旧していないため調査不能であった。

2 ※2は、実施可能な1地点で実施した。

表Ⅱ-1-(3) 調査方法

調査期間：平成24年4月～平成25年3月

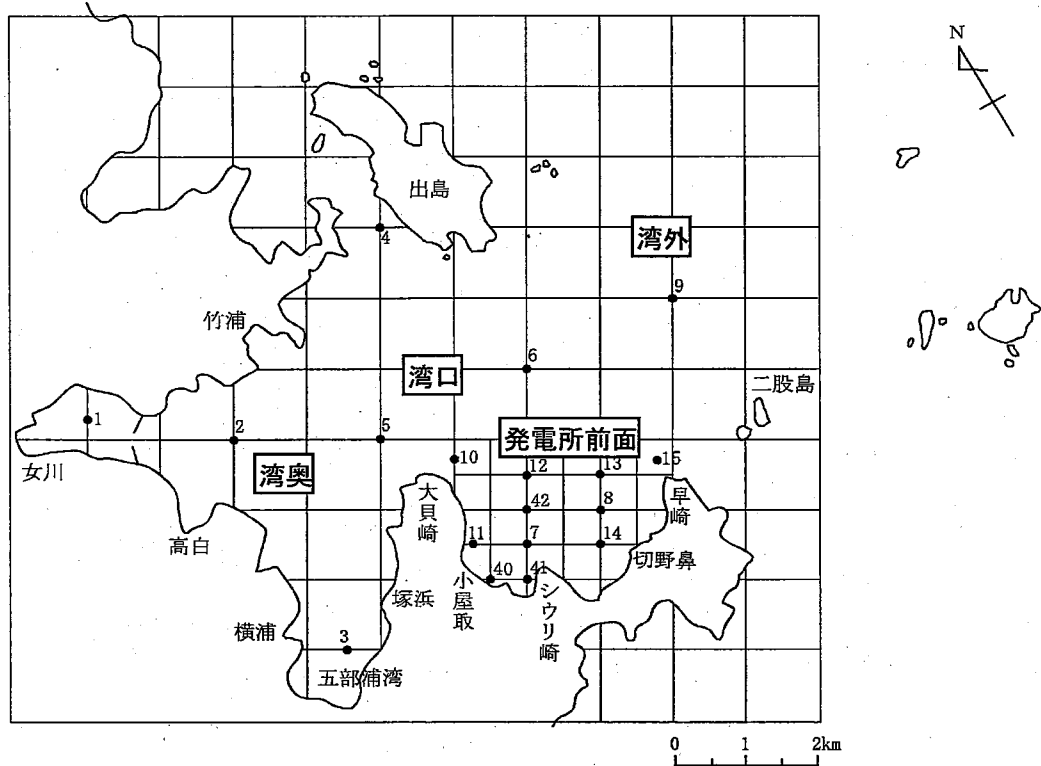
測定者：宮城県水産技術総合センター

調査事項		月日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	※	ホヤ…	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.18	カキ…1			
		3.8	ワカメ…1			

注 ※は、一部の養殖施設は復旧したが、生長したホヤのサンプルがまだないことから欠測とした。

## II-2 調査結果

測定者：東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成24年4月24日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	2,688 (19.0)	106,752 (86.4)	10,502 (54.8)	48,640 (86.4)	57,490 (71.9)	11,827 (81.8)	10,568 (33.9)	43,095 (80.4)
	<i>Nitzschia pungens</i>	3,674 (25.9)	6,672 (5.4)	2,097 (10.9)	2,160 (3.8)	12,928 (16.2)	605 (4.2)	8,834 (28.3)	1,971 (3.7)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	6,004 (42.3)	3,360 (2.7)	5,298 (27.6)	1,973 (3.5)	4,401 (5.5)	403 (2.8)	8,834 (28.3)	2,842 (5.3)
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	751 (5.3)	4,320 (3.5)	394 (2.1)	2,267 (4.0)	3,576 (4.5)	1,190 (8.2)	686 (2.2)	2,934 (5.5)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	78 (0.6)	-	-	-	206 (0.3)	-	403 (1.3)	1,650 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,181	123,534	19,177	56,320	79,909	14,455	31,180	53,617
出現種類数		17	18	16	16	14	15	16	13

調査年月日:平成24年5月22日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	833,600 (97.3)	62,673 (96.7)	73,108 (88.4)	30,862 (96.6)	128,640 (92.7)	141,067 (97.3)	169,468 (96.1)	234,904 (97.0)	80,067 (97.7)	74,866 (98.8)		
	<i>Chaetoceros compressum</i>	4,800 (0.6)	702 (1.1)	1,969 (2.4)	-	2,160 (1.6)	800 (0.6)	963 (0.5)	1,694 (0.7)	-	-		
	<i>Chaetoceros debile</i>	3,200 (0.4)	859 (1.3)	2,462 (3.0)	498 (1.6)	960 (0.7)	533 (0.4)	1,685 (1.0)	616 (0.3)	300 (0.4)	179 (0.2)		
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,000 (0.2)	195 (0.3)	738 (0.9)	249 (0.8)	2,640 (1.9)	400 (0.3)	722 (0.4)	616 (0.3)	-	-		
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,600 (0.4)	-	1,477 (1.8)	142 (0.4)	1,920 (1.4)	667 (0.5)	722 (0.4)	1,078 (0.5)	399 (0.5)	-		
出現細胞数(細胞/ℓ)		856,400	64,790	82,706	31,937	138,720	144,966	176,327	231,834	81,966	75,806		
出現種類数		13	10	11	7	11	11	11	10	12	9		

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	659,473 (93.1)	45,000 (97.2)	278,940 (97.6)	61,241 (96.2)	280,960 (95.6)	37,062 (96.7)	239,520 (94.3)	55,467 (96.4)	49,039 (90.8)	257,452 (91.7)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	17,315 (2.4)	270 (0.6)	1,457 (0.5)	483 (0.8)	4,160 (1.4)	349 (0.9)	1,440 (0.6)	381 (0.7)	406 (0.8)	2,528 (0.9)
	<i>Chaetoceros debile</i>	6,023 (0.9)	541 (1.2)	1,987 (0.7)	345 (0.5)	3,520 (1.2)	145 (0.4)	6,240 (2.5)	876 (1.5)	1,705 (3.2)	13,721 (4.9)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	6,775 (1.0)	-	397 (0.1)	-	1,440 (0.5)	116 (0.3)	-	267 (0.5)	244 (0.5)	3,250 (1.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,011 (0.4)	-	397 (0.1)	276 (0.4)	1,120 (0.4)	116 (0.3)	3,120 (1.2)	-	650 (1.2)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		708,217	46,284	285,727	63,655	293,940	38,332	254,100	57,514	53,993	280,651
出現種類数		14	7	14	13	13	13	11	13	10	10

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	169,956 (96.7)	80,349 (91.9)	219,162 (97.4)	-	530,670 (98.0)	662,847 (96.9)	335,127 (96.5)	95,564 (95.7)	190,746 (95.4)	50,755 (96.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	2,795 (1.6)	2,445 (2.8)	898 (0.4)	-	2,958 (0.5)	6,446 (0.9)	3,200 (0.9)	800 (0.8)	4,567 (2.3)	283 (0.5)
	<i>Chaetoceros debile</i>	873 (0.5)	3,319 (3.8)	1,048 (0.5)	-	1,820 (0.3)	2,686 (0.4)	2,036 (0.6)	1,091 (1.1)	-	660 (1.3)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	524 (0.3)	349 (0.4)	1,796 (0.8)	-	683 (0.1)	2,149 (0.3)	582 (0.2)	218 (0.2)	537 (0.3)	283 (0.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	524 (0.3)	-	449 (0.2)	-	-	2,686 (0.4)	2,327 (0.7)	364 (0.4)	1,881 (0.9)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		175,719	87,424	225,111	-	541,365	684,333	347,419	99,837	199,947	52,737
出現種類数		13	11	14	-	12	11	12	12	9	10

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	67,540 (96.5)	-	109,714 (96.5)	-	164,364 (97.8)	222,882 (98.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	437 (0.6)	-	762 (0.7)	-	1,600 (1.0)	524 (0.2)
	<i>Chaetoceros debile</i>	364 (0.5)	-	762 (0.7)	-	291 (0.2)	1,572 (0.7)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	218 (0.3)	-	254 (0.2)	-	291 (0.2)	524 (0.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	291 (0.4)	-	-	-	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		70,015	-	113,682	-	168,145	227,510
出現種類数		9	-	11	-	10	10

調査年月日:平成24年6月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros dictyonum</i> v. <i>protuberans</i>	59 (27.8)	54 (26.2)	23 (29.5)	54 (25.1)	29 (10.2)	87 (42.0)	66 (34.4)	83 (39.2)
	<i>Chaetoceros lorentzianum</i>	42 (19.8)	25 (12.1)	12 (15.4)	35 (16.3)	37 (13.0)	22 (10.6)	34 (17.7)	26 (12.3)
	異葉毛藻 <i>Ceratium tripos</i>	61 (28.8)	36 (17.5)	11 (14.1)	4 (1.9)	87 (30.5)	9 (4.3)	13 (6.8)	11 (5.2)
	珪藻 <i>Bacteriastrium furcatum</i>	4 (1.9)	19 (9.2)	8 (10.3)	40 (18.6)	37 (13.0)	24 (11.6)	13 (6.8)	35 (16.5)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	4 (1.9)	22 (10.7)	2 (2.6)	25 (11.6)	24 (8.4)	9 (4.3)	4 (2.1)	9 (4.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		212	206	78	215	285	207	192	212
出現種類数		16	16	15	17	14	16	17	15

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成24年7月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia pungens</i>	19,107 (62.8)	14,141 (74.2)	8,435 (67.0)	14,438 (76.9)	15,099 (65.1)	12,834 (68.8)	1,816 (49.4)	8,795 (60.4)
		<i>Chaetoceros affine</i>	6,804 (22.4)	1,423 (7.5)	1,468 (11.7)	1,158 (6.2)	4,474 (19.3)	1,340 (7.2)	1,169 (31.8)	2,156 (14.8)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	1,328 (4.4)	1,638 (8.6)	629 (5.0)	539 (2.9)	1,724 (7.4)	1,011 (5.4)	50 (1.4)	589 (4.0)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	513 (1.7)	345 (1.8)	443 (3.5)	673 (3.6)	396 (1.7)	1,293 (6.9)	50 (1.4)	690 (4.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)			1,049 (3.4)	216 (1.1)	280 (2.2)	485 (2.6)	303 (1.3)	212 (1.1)	137 (3.7)	546 (3.8)
出現種類数			30,438	19,059	12,581	18,782	23,188	18,663	3,679	14,556
			16	23	19	16	16	17	16	20

調査年月日:平成24年8月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
			St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia spp.</i>	8,383 (92.1)	7,579 (93.6)	41,521 (96.2)	22,201 (94.8)	17,161 (95.2)	23,965 (95.6)	23,277 (95.5)	21,740 (97.7)	17,157 (91.5)	32,354 (90.5)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	66 (0.7)	-	122 (0.3)	264 (1.1)	30 (0.2)	294 (1.2)	186 (0.8)	20 (0.1)	674 (3.6)	1,716 (4.8)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	221 (2.4)	33 (0.4)	335 (0.8)	81 (0.3)	228 (1.3)	101 (0.4)	88 (0.4)	118 (0.5)	204 (1.1)	61 (0.2)
		<i>Chaetoceros affine</i>	55 (0.6)	150 (1.9)	395 (0.9)	152 (0.6)	243 (1.3)	-	252 (1.0)	49 (0.2)	143 (0.8)	531 (1.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			260 (2.9)	150 (1.9)	183 (0.4)	213 (0.9)	46 (0.3)	162 (0.6)	99 (0.4)	39 (0.2)	41 (0.2)	143 (0.4)
出現種類数			9,101	8,100	43,150	23,411	18,033	25,055	24,370	22,248	18,758	35,754
			17	15	22	20	18	20	24	20	30	26

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			St.15	St.9	St.3	St.4	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia spp.</i>	26,554 (94.3)	28,364 (96.5)	23,267 (95.0)	47,970 (97.4)	9,549 (92.9)	7,664 (91.8)	20,437 (94.1)	35,701 (95.7)	2,471 (89.8)	19,318 (94.5)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	458 (1.6)	77 (0.3)	177 (0.7)	256 (0.5)	20 (0.2)	203 (2.4)	274 (1.3)	-	46 (1.7)	157 (0.8)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	268 (1.0)	232 (0.8)	189 (0.8)	315 (0.6)	91 (0.9)	41 (0.5)	213 (1.0)	465 (1.2)	15 (0.5)	177 (0.9)
		<i>Chaetoceros affine</i>	134 (0.5)	58 (0.2)	265 (1.1)	-	162 (1.6)	81 (1.0)	71 (0.3)	221 (0.6)	20 (0.7)	167 (0.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)			168 (0.6)	77 (0.3)	240 (1.0)	197 (0.4)	132 (1.3)	-	203 (0.9)	-	51 (1.9)	88 (0.4)
出現種類数			28,167	29,398	24,479	49,245	10,278	8,350	21,708	37,295	2,752	20,453
			23	23	21	23	16	9	19	23	18	24

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia spp.</i>	5,811 (95.6)	51,707 (97.7)	9,692 (91.5)	-	12,144 (91.1)	18,015 (91.9)	5,438 (90.0)	30,329 (97.0)	5,323 (85.0)	13,288 (93.3)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	25 (0.4)	148 (0.3)	134 (1.3)	-	195 (1.5)	255 (1.3)	52 (0.9)	-	81 (1.3)	241 (1.7)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	38 (0.6)	338 (0.6)	89 (0.8)	-	121 (0.9)	255 (1.3)	16 (0.3)	-	116 (1.9)	150 (1.1)
		<i>Chaetoceros affine</i>	44 (0.7)	63 (0.1)	153 (1.4)	-	334 (2.5)	409 (2.1)	26 (0.4)	-	291 (4.6)	40 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			-	211 (0.4)	115 (1.1)	-	121 (0.9)	204 (1.0)	57 (0.9)	-	35 (0.6)	30 (0.2)
出現種類数			6,076	52,921	10,594	-	13,325	19,596	6,039	31,280	6,261	14,240
			14	19	30	-	24	23	23	22	21	23

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia spp.</i>	2,620 (93.4)	-	4,307 (92.5)	-	14,205 (93.5)	15,635 (92.6)
		<i>Chaetoceros radicans</i>	-	-	46 (1.0)	-	176 (1.2)	427 (2.5)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	55 (2.0)	-	36 (0.8)	-	111 (0.7)	52 (0.3)
		<i>Chaetoceros affine</i>	26 (0.9)	-	51 (1.1)	-	121 (0.8)	94 (0.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			21 (0.7)	-	20 (0.4)	-	65 (0.4)	156 (0.9)
出現種類数			2,806	-	4,658	-	15,194	16,885
			15	-	17	-	24	20

調査年月日:平成24年9月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros affine</i>	-	-	1,224 (34.4)	80 (13.2)	30 (3.4)	28 (5.1)	4 (1.8)	6 (2.4)
		<i>Bacteriostrium furcatum</i>	15 (1.7)	14 (8.0)	550 (15.5)	153 (25.2)	149 (16.7)	67 (12.3)	22 (9.9)	41 (16.4)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	23 (2.7)	7 (4.0)	499 (14.0)	53 (8.7)	98 (11.0)	52 (9.6)	14 (6.3)	-
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	212 (24.7)	92 (52.3)	54 (1.5)	18 (3.0)	55 (6.2)	41 (7.5)	63 (28.4)	111 (44.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			355 (41.4)	12 (6.8)	14 (0.4)	3 (0.5)	17 (1.9)	13 (2.4)	12 (5.4)	18 (7.2)
出現種類数			858	176	3,557	608	893	544	222	250
			28	19	33	37	34	32	23	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成24年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassionema nitzschioides</i>	10,165 (34.8)	7,550 (33.7)	76 (6.3)	235 (9.9)	3,310 (41.9)	804 (9.2)	10,375 (39.7)	9,553 (31.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,380 (8.1)	4,250 (19.0)	152 (12.7)	230 (9.7)	1,206 (15.3)	1,883 (21.4)	6,555 (25.1)	8,039 (26.2)
	<i>Nitzschia</i> spp.	1,463 (5.0)	1,750 (7.8)	16 (1.3)	48 (2.0)	284 (3.6)	390 (4.4)	2,926 (11.2)	3,098 (10.1)
	<i>Lauderia annulata</i>	2,702 (9.2)	1,125 (5.0)	32 (2.7)	37 (1.6)	118 (1.5)	276 (3.1)	1,327 (5.1)	2,033 (6.6)
	<i>Thalassiosira mala</i>	2,504 (8.6)	950 (4.2)	260 (21.7)	513 (21.6)	213 (2.7)	712 (8.1)	501 (1.9)	331 (1.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,239	22,424	1,198	2,378	7,904	8,781	26,116	30,655
出現種類数		35	29	21	35	24	23	32	37

調査年月日:平成24年11月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	4,200 (99.2)	3,550 (98.1)	1,563 (95.7)	3,390 (99.1)	4,230 (98.1)	8,267 (98.4)	177 (87.2)	1,990 (96.9)	2,340 (97.9)	4,859 (99.0)
	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	-	-	1 (0.1)	-	-	-	-	19 (0.9)	6 (0.3)	-
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	4 (0.1)	13 (0.4)	11 (0.7)	2 (0.1)	3 (0.1)	15 (0.2)	2 (1.0)	8 (0.4)	2 (0.1)	13 (0.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	-	41 (1.1)	17 (1.0)	2 (0.1)	12 (0.3)	23 (0.3)	-	3 (0.1)	10 (0.4)	7 (0.1)
	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	1 (0.0)	3 (0.1)	9 (0.6)	3 (0.1)	5 (0.1)	27 (0.3)	7 (3.4)	-	14 (0.6)	3 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,233	3,619	1,634	3,420	4,313	8,403	203	2,053	2,391	4,908
出現種類数		12	12	16	10	16	17	11	19	11	15

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	3,761 (95.9)	1,552 (96.4)	182 (64.3)	1,288 (97.7)	1,958 (98.1)	4,569 (99.1)	1,317 (96.5)	1,772 (97.8)	604 (93.6)	559 (94.6)
	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	69 (1.8)	24 (1.5)	-	2 (0.2)	-	2 (0.0)	2 (0.1)	-	16 (2.5)	10 (1.7)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	15 (0.4)	3 (0.2)	1 (0.4)	2 (0.2)	14 (0.7)	18 (0.4)	3 (0.2)	12 (0.7)	8 (1.2)	6 (1.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	4 (0.1)	1 (0.1)	5 (1.8)	-	2 (0.1)	-	3 (0.2)	4 (0.2)	4 (0.6)	-
	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	-	3 (0.2)	-	-	-	6 (0.1)	8 (0.6)	9 (0.5)	-	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,922	1,610	283	1,318	1,996	4,610	1,365	1,811	645	591
出現種類数		23	15	18	16	12	11	16	9	13	12

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	1,385 (93.0)	2,305 (97.6)	156 (72.9)	-	866 (92.0)	911 (96.5)	4,853 (98.1)	1,867 (92.2)	134 (82.7)	1,009 (95.5)
	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	19 (1.3)	21 (0.9)	22 (10.3)	-	2 (0.2)	-	54 (1.1)	33 (1.6)	4 (2.5)	6 (0.6)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	4 (0.3)	5 (0.2)	11 (5.1)	-	18 (1.9)	2 (0.2)	4 (0.1)	14 (0.7)	1 (0.6)	3 (0.3)
	<i>Chaetoceros debile</i>	4 (0.3)	2 (0.1)	4 (1.9)	-	12 (1.3)	5 (0.5)	3 (0.1)	26 (1.3)	-	10 (0.9)
	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	20 (1.3)	2 (0.1)	2 (0.9)	-	5 (0.5)	2 (0.2)	5 (0.1)	14 (0.7)	-	2 (0.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,489	2,362	214	-	941	944	4,948	2,026	162	1,056
出現種類数		22	18	21	-	18	15	16	21	12	15

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	254 (57.9)	-	429 (91.3)	-	423 (87.6)	725 (93.4)
	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	98 (22.3)	-	9 (1.9)	-	23 (4.8)	28 (3.6)
	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	17 (3.9)	-	5 (1.1)	-	4 (0.8)	5 (0.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	23 (5.2)	-	2 (0.4)	-	3 (0.6)	-
	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	3 (0.7)	-	2 (0.4)	-	3 (0.6)	2 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		439	-	470	-	483	776
出現種類数		19	-	14	-	17	14

調査年月日:平成24年12月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	453 (39.0)	537 (38.8)	4,277 (82.3)	2,363 (80.5)	668 (48.5)	1,151 (77.4)	620 (53.0)	1,959 (68.6)
	<i>Chaetoceros debile</i>	201 (17.3)	317 (22.9)	220 (4.2)	264 (9.0)	197 (14.3)	47 (3.2)	180 (15.4)	500 (17.5)
	<i>Asterionella glacialis</i>	64 (5.5)	65 (4.7)	205 (3.9)	48 (1.6)	82 (6.0)	96 (6.5)	56 (4.8)	28 (1.0)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>	49 (4.2)	23 (1.7)	123 (2.4)	76 (2.6)	128 (9.3)	47 (3.2)	78 (6.7)	40 (1.4)
	<i>Chaetoceros danicum</i>	103 (8.9)	54 (3.9)	102 (2.0)	47 (1.6)	65 (4.7)	19 (1.3)	62 (5.3)	68 (2.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,161	1,383	5,198	2,937	1,376	1,487	1,169	2,857
出現種類数		25	23	25	16	17	17	18	21

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成25年1月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	197,082 (62.4)	128,684 (69.3)	142,138 (67.6)	30,876 (46.4)	118,397 (61.8)	58,425 (60.7)	180,788 (69.3)	62,752 (79.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	41,788 (13.2)	21,322 (11.5)	36,310 (17.3)	20,895 (31.4)	22,345 (11.7)	13,043 (13.6)	29,731 (11.4)	5,526 (7.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	48,565 (15.4)	23,725 (12.8)	19,241 (9.1)	11,712 (17.6)	20,017 (10.5)	16,104 (16.7)	35,137 (13.5)	7,947 (10.1)
	<i>Thalassiosira</i> spp.	13,906 (4.4)	1,101 (0.6)	8,328 (4.0)	821 (1.2)	21,414 (11.2)	1,730 (1.8)	4,229 (1.6)	799 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		315,895	185,786	210,285	66,511	191,535	96,255	260,749	78,765
出現種類数		27	27	23	19	28	23	26	19

調査年月日:平成25年2月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		St.10			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	62,171 (44.9)	48,128 (48.5)	65,920 (54.8)	31,543 (60.5)	85,920 (50.0)	72,282 (68.2)	56,836 (78.6)	33,509 (71.0)	60,303 (60.9)	43,468 (68.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	40,686 (29.4)	16,107 (16.2)	26,200 (21.8)	7,619 (14.6)	68,400 (39.8)	15,718 (14.8)	6,642 (9.2)	5,660 (12.0)	24,910 (25.2)	6,243 (9.8)
	<i>Chaetoceros debile</i>	10,651 (7.7)	8,576 (8.6)	5,760 (4.8)	2,819 (5.4)	7,500 (4.4)	8,734 (8.2)	4,806 (6.6)	4,399 (9.3)	5,502 (5.6)	5,896 (9.3)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	10,834 (7.8)	12,501 (12.6)	6,400 (5.3)	3,752 (7.2)	3,450 (2.0)	2,936 (2.8)	1,187 (1.6)	1,011 (2.1)	2,729 (2.8)	4,971 (7.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		138,386	99,258	120,195	52,146	171,836	106,025	72,298	47,180	98,987	63,548
出現種類数		33	33	28	28	28	28	27	28	33	23

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	31,261 (75.6)	32,776 (77.1)	81,731 (65.9)	61,635 (69.8)	3,406 (36.2)	1,152 (39.0)	81,737 (54.4)	55,979 (59.1)	36,160 (70.5)	3,570 (68.9)
	<i>Skeletonema costatum</i>	5,612 (13.6)	4,576 (10.8)	12,556 (10.1)	9,492 (10.7)	1,700 (18.1)	533 (18.0)	26,571 (17.7)	8,533 (9.0)	9,467 (18.4)	780 (15.1)
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,524 (3.7)	2,473 (5.8)	18,378 (14.8)	11,723 (13.3)	181 (1.9)	120 (4.1)	19,200 (12.8)	16,043 (16.9)	2,007 (3.9)	365 (7.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	291 (0.7)	697 (1.6)	3,225 (2.6)	2,037 (2.3)	2,034 (21.6)	387 (13.1)	4,354 (2.9)	3,157 (3.3)	1,440 (2.8)	266 (5.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		41,343	42,490	124,016	88,354	9,413	2,956	150,129	94,730	51,325	5,181
出現種類数		30	31	26	32	27	23	27	25	31	27

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	117,915 (68.1)	166,642 (68.3)	45,238 (67.4)		61,484 (68.7)	44,356 (74.1)	66,663 (67.4)	48,828 (69.8)	196,434 (66.8)	96,970 (68.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	24,328 (14.2)	43,666 (17.9)	12,133 (18.1)		18,451 (20.6)	7,426 (12.4)	19,548 (19.8)	10,345 (14.8)	64,850 (22.1)	28,283 (20.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	16,179 (9.4)	15,461 (6.3)	4,138 (6.2)		4,023 (4.5)	3,723 (6.2)	6,735 (6.8)	5,638 (8.1)	10,309 (3.5)	5,279 (3.7)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	4,806 (2.8)	6,113 (2.5)	1,495 (2.2)		1,512 (1.7)	2,158 (3.6)	1,712 (1.7)	1,629 (2.3)	4,905 (1.7)	2,788 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		171,742	244,034	67,123		89,536	59,857	98,871	69,954	293,958	141,561
出現種類数		32	29	33		28	25	31	24	32	26

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	13,434 (67.6)		40,413 (62.2)		23,157 (71.2)	34,960 (67.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	4,659 (23.4)		15,957 (24.5)		5,538 (17.0)	8,324 (16.0)
	<i>Chaetoceros debile</i>	347 (1.7)		3,465 (5.3)		1,087 (3.3)	3,968 (7.6)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	192 (1.0)		2,498 (3.8)		550 (1.7)	2,428 (4.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		19,869		65,020		32,503	52,006
出現種類数		24		32		28	28

調査年月日:平成25年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	88 (39.1)	356 (42.0)	16 (40.0)	30 (32.3)	47 (38.5)	14 (13.0)	35 (39.3)	1,909 (49.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	31 (13.8)	168 (19.8)	3 (7.5)	8 (8.6)	33 (27.0)	16 (14.8)	9 (10.1)	891 (23.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	62 (27.6)	143 (16.9)	7 (17.5)	16 (17.2)	5 (4.1)	45 (41.7)	14 (15.7)	595 (15.4)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	14 (6.2)	84 (9.9)	4 (10.0)	6 (6.5)	5 (4.1)	13 (12.0)	5 (5.6)	190 (4.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		4 (1.8)	17 (2.0)	3 (7.5)	6 (6.5)	1 (0.8)	4 (3.7)	3 (3.4)	58 (1.5)
出現種類数		225	847	40	93	122	108	89	3,862
出現種類数		16	17	13	16	19	14	17	20

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成24年5月22日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	1,052,160 (90.2)	1,704,960 (90.9)	1,009,920 (86.9)	261,120 (80.4)	543,360 (89.3)	480,000 (86.9)	600,960 (87.7)	614,400 (83.3)	867,840 (83.9)	1,593,600 (88.7)		
な	不明 UNIDENTIFIED FLAGELLATA	49,920 (4.3)	78,720 (4.2)	57,600 (5.0)	33,600 (10.3)	28,800 (4.7)	31,680 (5.7)	54,720 (8.0)	61,440 (8.3)	72,960 (7.1)	111,360 (6.2)		
出	クロフト藻 CRYPTOPHYCEAE	15,360 (1.3)	13,440 (0.7)	23,040 (2.0)	6,720 (2.1)	15,360 (2.5)	11,520 (2.1)	6,720 (1.0)	11,520 (1.6)	15,360 (1.5)	36,480 (2.0)		
現	プランノ藻 PRASINOPHYCEAE	-	5,760 (0.3)	1,920 (0.2)	10,560 (3.3)	3,840 (0.6)	5,760 (1.0)	-	1,920 (0.3)	5,760 (0.6)	15,360 (0.9)		
種	珪藻 <i>Thalassionema nitzschioides</i>	9,600 (0.8)	23,040 (1.2)	-	-	1,920 (0.3)	1,920 (0.3)	2,880 (0.4)	-	9,600 (0.9)	-		
出	現細胞数(細胞/ℓ)	1,167,120	1,876,320	1,162,080	324,720	608,400	552,600	685,200	738,000	1,034,880	1,796,400		
出	現種類数	12	15	17	12	13	17	14	15	18	12		

調査年月日:平成24年8月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	236,160 (84.3)	224,640 (84.7)	208,800 (85.3)	187,200 (84.7)	207,360 (91.2)	307,200 (94.9)	309,120 (92.0)	268,800 (86.8)	164,160 (78.0)	240,000 (87.8)		
な	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	3,360 (1.2)	5,280 (2.0)	8,400 (3.4)	2,640 (1.2)	1,920 (0.8)	1,440 (0.4)	5,520 (1.6)	7,680 (2.5)	6,960 (3.3)	6,000 (2.2)		
出	クロフト藻 <i>Cerataulina pelagica</i>	2,640 (0.9)	6,000 (2.3)	4,800 (2.0)	5,280 (2.4)	2,400 (1.1)	960 (0.3)	3,360 (1.0)	2,640 (0.9)	3,360 (1.5)	3,120 (1.1)		
現	プランノ藻 <i>Rhizosolenia alata</i>	2,880 (1.0)	3,600 (1.4)	1,440 (0.6)	3,120 (1.4)	1,920 (0.8)	1,920 (0.6)	480 (0.1)	2,880 (0.9)	480 (0.2)	2,160 (0.8)		
種	珪藻 <i>Chaetoceros distans</i>	480 (0.2)	2,400 (0.9)	1,680 (0.7)	1,680 (0.8)	1,440 (0.6)	1,920 (0.6)	1,200 (0.4)	4,080 (1.3)	2,160 (1.0)	3,360 (1.2)		
出	現細胞数(細胞/ℓ)	280,200	265,080	244,800	221,040	227,400	323,820	336,120	309,660	210,540	273,360		
出	現種類数	28	28	30	28	25	26	29	28	26	32		

調査年月日:平成24年11月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主	珪藻 <i>Thalassiosira mala</i>	7,320 (33.3)	7,200 (38.6)	7,440 (17.8)	6,360 (25.1)	600 (2.2)	2,640 (10.9)	2,880 (12.7)	3,720 (29.6)	6,120 (12.4)	4,680 (25.2)		
な	クロフト藻 CRYPTOPHYCEAE	3,840 (17.5)	2,640 (14.2)	8,160 (19.5)	3,240 (12.8)	5,280 (19.4)	3,840 (15.9)	4,560 (20.2)	1,680 (13.4)	8,880 (18.0)	4,200 (22.7)		
出	プランノ藻 PRASINOPHYCEAE	1,200 (5.5)	480 (2.6)	4,980 (11.9)	3,480 (13.7)	12,960 (47.6)	2,760 (11.4)	3,000 (13.3)	600 (4.8)	5,160 (10.5)	420 (2.3)		
現	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	240 (1.1)	300 (1.6)	6,720 (16.1)	2,040 (8.0)	1,380 (5.1)	5,100 (21.1)	2,880 (12.7)	1,440 (11.5)	3,120 (6.3)	720 (3.9)		
種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	1,260 (5.7)	360 (1.9)	1,140 (2.7)	1,500 (5.9)	240 (0.9)	1,140 (4.7)	1,560 (6.9)	780 (6.2)	13,680 (27.8)	2,100 (11.3)		
出	現細胞数(細胞/ℓ)	21,990	18,630	41,820	25,350	27,210	24,180	22,620	12,570	49,230	18,540		
出	現種類数	23	22	26	23	22	28	24	20	31	22		

調査年月日:平成25年2月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分	発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場				St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4					
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	234,240 (34.8)	164,160 (42.2)	145,920 (39.8)	142,080 (49.3)	126,240 (40.5)	80,640 (28.8)	253,440 (38.2)	195,840 (51.9)	176,640 (40.5)	203,520 (49.0)		
な	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	26,880 (4.0)	12,960 (3.3)	79,680 (21.7)	20,160 (7.0)	68,640 (22.0)	102,240 (36.5)	199,680 (30.1)	57,600 (15.3)	28,320 (6.5)	19,680 (4.7)		
出	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	136,320 (20.2)	78,720 (20.3)	26,400 (7.2)	34,080 (11.8)	58,080 (18.6)	18,320 (5.8)	96,960 (14.6)	64,800 (17.2)	58,080 (13.3)	35,520 (8.5)		
現	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	149,760 (22.2)	48,480 (12.5)	75,840 (20.7)	26,400 (9.2)	16,080 (5.2)	30,000 (10.7)	27,840 (4.2)	10,560 (2.8)	80,160 (18.4)	83,520 (20.1)		
種	珪藻 <i>Thalassiosira</i> spp.	25,440 (3.8)	17,280 (4.4)	14,400 (3.9)	21,600 (7.5)	13,200 (4.2)	21,840 (7.8)	45,600 (6.9)	17,760 (4.7)	32,640 (7.5)	24,960 (6.0)		
出	現細胞数(細胞/ℓ)	673,320	388,560	366,960	288,240	311,550	279,900	662,760	377,580	436,080	415,500		
出	現種類数	29	33	23	29	29	31	24	21	31	30		

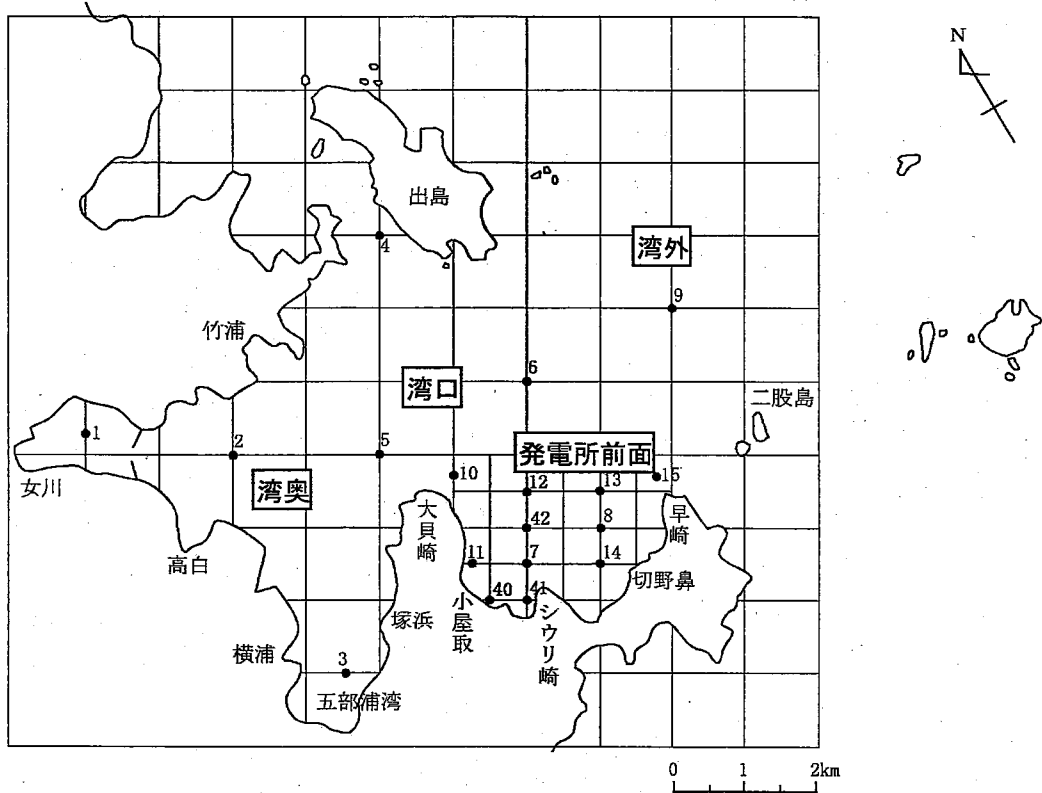
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成24年4月24日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.1 (77.8)	5.5 (61.1)	2.3 (60.5)	5.0 (83.3)	6.3 (70.8)	4.3 (71.7)	4.1 (73.2)	4.5 (60.8)
	二枚貝 D-shaped larva of BIVALVIA	0.1 (3.7)	1.6 (17.8)	0.1 (2.6)	-	0.5 (5.6)	0.4 (6.7)	0.1 (1.8)	0.7 (9.5)
出現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	-	0.2 (2.2)	0.4 (10.5)	0.3 (5.0)	0.3 (3.4)	0.2 (3.3)	0.3 (5.4)	0.3 (4.1)
種	Nauplius of Balanomorpha	-	0.6 (6.7)	-	-	0.4 (4.5)	0.1 (1.7)	0.1 (1.8)	0.2 (2.7)
	腹足 Larva of GASTROPODA	+	0.3 (3.3)	-	-	0.5 (5.6)	0.1 (1.7)	+	0.1 (1.4)
出現個体数(個体/ℓ)		2.7	9.0	3.8	6.0	8.9	6.0	5.6	7.4
出現種類数		11	12	16	9	18	17	18	16

調査年月日:平成24年5月22日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1		St.2		St.5		St.6		0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	29.0 (40.8)	1.5 (34.9)	21.8 (46.9)	1.6 (23.5)	33.0 (48.7)	9.5 (49.7)	11.3 (35.5)	4.6 (36.2)	12.7 (55.2)	2.8 (35.0)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.5 (3.5)	0.3 (7.0)	4.0 (8.6)	0.3 (4.4)	8.8 (13.0)	1.5 (7.9)	5.1 (16.0)	2.0 (15.7)	2.7 (11.7)	1.4 (17.5)
出現	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	9.3 (13.1)	0.6 (14.0)	2.5 (5.4)	0.7 (10.3)	3.1 (4.6)	0.9 (4.7)	2.0 (6.3)	0.3 (2.4)	1.7 (7.4)	0.3 (3.8)
種	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.7 (5.2)	0.1 (2.3)	1.5 (3.2)	0.3 (4.4)	3.4 (5.0)	1.5 (7.9)	4.1 (12.9)	0.3 (2.4)	1.0 (4.3)	0.5 (6.3)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	3.7 (5.2)	0.5 (11.6)	0.6 (1.3)	0.4 (5.9)	3.7 (5.5)	0.4 (2.1)	0.5 (1.6)	0.3 (2.4)	0.7 (3.0)	0.3 (3.8)
出現個体数(個体/ℓ)		71.0	4.3	46.5	6.8	67.8	19.1	31.8	12.7	23.0	8.0
出現種類数		17	15	20	20	20	16	17	14	14	15

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.15		St.9		St.3		0~5m層	5~10m層		
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	50.8 (49.9)	14.3 (57.0)	18.8 (69.1)	3.6 (23.8)	58.8 (58.4)	4.0 (32.3)	17.7 (30.3)	1.4 (25.5)	9.3 (44.7)	6.3 (20.1)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	5.6 (5.5)	3.4 (13.5)	3.6 (13.2)	3.3 (21.9)	2.4 (2.4)	0.1 (0.8)	5.8 (9.9)	0.6 (10.9)	2.8 (13.5)	2.3 (7.3)
出現	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	8.5 (8.3)	1.1 (4.4)	1.7 (6.3)	0.3 (2.0)	6.0 (6.0)	1.5 (12.1)	5.8 (9.9)	0.4 (7.3)	0.6 (2.9)	6.8 (21.7)
種	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	6.6 (6.5)	1.9 (7.6)	0.7 (2.6)	1.4 (9.3)	2.4 (2.4)	0.9 (7.3)	1.4 (2.4)	0.1 (1.8)	2.8 (13.5)	2.7 (8.6)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	8.5 (8.3)	1.2 (4.8)	0.5 (1.8)	1.4 (9.3)	4.8 (4.8)	1.3 (10.5)	1.7 (2.9)	0.1 (1.8)	0.8 (3.8)	0.5 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)		101.8	25.1	27.2	15.1	100.6	12.4	58.5	5.5	20.8	31.3
出現種類数		14	16	18	24	20	15	23	19	20	19

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.3 (48.1)	2.6 (30.2)	26.6 (41.2)	-	20.5 (47.6)	7.3 (22.2)	18.5 (48.1)	3.3 (42.3)	25.0 (56.9)	0.8 (26.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.3 (9.9)	0.9 (10.5)	0.7 (1.1)	-	4.3 (10.0)	4.9 (14.9)	4.4 (11.4)	0.7 (9.0)	2.4 (5.5)	0.1 (3.3)
出現	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	2.2 (16.8)	0.6 (7.0)	3.4 (5.3)	-	1.7 (3.9)	1.8 (5.5)	3.6 (9.4)	0.7 (9.0)	0.8 (1.8)	0.4 (13.3)
種	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (1.5)	0.3 (3.5)	3.0 (4.6)	-	2.0 (4.6)	3.0 (9.1)	3.3 (8.6)	0.7 (9.0)	3.0 (6.8)	0.2 (6.7)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.1 (8.4)	0.8 (9.3)	1.9 (2.9)	-	3.1 (7.2)	0.6 (1.8)	2.2 (5.7)	0.7 (9.0)	7.0 (15.9)	0.3 (10.0)
出現個体数(個体/ℓ)		13.1	8.6	64.6	-	43.1	32.9	38.5	7.8	43.9	3.0
出現種類数		14	17	21	-	15	21	15	19	17	12

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.0 (38.2)	-	15.0 (51.0)	-	11.5 (49.1)	6.0 (33.7)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (8.4)	-	2.6 (8.8)	-	1.9 (8.1)	1.9 (10.7)
出現	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	0.3 (2.3)	-	1.8 (6.1)	-	0.9 (3.8)	1.7 (9.6)
種	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.5 (3.8)	-	1.2 (4.1)	-	0.9 (3.8)	1.4 (7.9)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (6.1)	-	2.8 (9.5)	-	1.5 (6.4)	0.2 (1.1)
出現個体数(個体/ℓ)		13.1	-	29.4	-	23.4	17.8
出現種類数		20	-	19	-	21	18

調査年月日:平成24年6月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	15.2 (50.2)	14.9 (48.5)	11.1 (32.7)	9.0 (29.9)	28.0 (44.7)	17.4 (51.9)	10.0 (31.0)	11.1 (34.9)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	5.7 (18.8)	3.5 (11.4)	4.3 (12.7)	3.7 (12.3)	8.0 (12.8)	3.5 (10.4)	2.1 (6.5)	2.8 (8.8)
出現	環毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	1.5 (5.0)	3.2 (10.4)	3.0 (8.8)	1.6 (5.3)	9.4 (15.0)	2.7 (8.1)	6.3 (19.5)	3.3 (10.4)
種	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.6 (8.6)	3.5 (11.4)	6.5 (19.2)	4.8 (15.9)	4.8 (7.7)	2.8 (8.4)	1.6 (5.0)	2.3 (7.2)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.4 (1.3)	1.5 (4.9)	1.8 (5.3)	1.7 (5.6)	4.9 (7.8)	2.4 (7.2)	2.1 (6.5)	5.3 (16.7)
出現個体数(個体/ℓ)		30.3	30.7	33.9	30.1	62.6	33.5	32.3	31.8
出現種類数		17	23	21	21	22	21	20	18

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成24年7月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.7 (13.1)	1.7 (10.1)	7.2 (29.3)	3.5 (14.8)	10.8 (31.7)	2.3 (11.9)	1.7 (17.3)	3.1 (16.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	12.6 (35.0)	3.0 (17.9)	1.2 (4.9)	-	5.1 (15.0)	3.9 (20.2)	1.9 (19.4)	3.1 (16.4)
出	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.7 (7.5)	1.7 (10.1)	4.4 (17.9)	5.2 (21.9)	2.4 (7.0)	2.5 (13.0)	1.3 (13.3)	2.0 (10.6)
現	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	2.0 (5.6)	0.4 (2.4)	2.6 (10.6)	4.0 (16.9)	4.0 (11.7)	1.9 (9.8)	0.6 (6.1)	2.0 (10.6)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	2.2 (6.1)	4.1 (24.4)	0.7 (2.8)	1.0 (4.2)	3.5 (10.3)	0.9 (4.7)	1.2 (12.2)	2.2 (11.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	36.0	16.8	24.6	23.7	34.1	19.3	9.8	18.9
	出現種類数	22	25	27	27	24	24	23	21

調査年月日:平成24年8月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.7 (7.2)	0.1 (1.9)	1.9 (9.4)	1.2 (16.9)	1.1 (16.7)	1.2 (16.0)	1.2 (15.2)	0.4 (9.1)	2.6 (14.8)	2.6 (16.6)
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.4 (24.7)	0.8 (15.4)	4.1 (20.3)	1.1 (15.5)	1.0 (15.2)	1.2 (16.0)	1.4 (17.7)	0.3 (6.8)	1.8 (10.2)	1.9 (12.1)
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	1.7 (17.5)	2.0 (38.5)	5.2 (25.7)	1.8 (25.4)	1.1 (16.7)	1.3 (17.3)	1.2 (15.2)	0.7 (15.9)	3.7 (21.0)	3.0 (19.1)
現	環毛虫 <i>Tintinnopsis radix</i>	1.0 (10.3)	0.6 (11.5)	1.3 (6.4)	1.2 (16.9)	0.2 (3.0)	0.1 (1.3)	0.5 (6.3)	0.1 (2.3)	0.6 (3.4)	0.6 (3.8)
種	甲殻 <i>Oithona similis</i>	0.7 (7.2)	0.2 (3.8)	1.0 (5.0)	+	0.5 (7.6)	0.3 (4.0)	0.5 (6.3)	0.4 (9.1)	1.3 (7.4)	0.9 (5.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	9.7	5.2	20.2	7.1	6.6	7.5	7.9	4.4	17.6	15.7
	出現種類数	19	16	28	20	25	22	27	25	22	22

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.9 (20.0)	1.4 (23.3)	1.2 (11.5)	0.6 (7.3)	0.1 (1.8)	0.1 (2.1)	0.3 (9.7)	1.0 (7.4)	0.5 (13.2)	1.2 (21.4)
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.8 (17.8)	0.7 (11.7)	2.2 (21.2)	0.8 (9.8)	1.2 (21.4)	1.0 (21.3)	0.3 (9.7)	2.2 (16.3)	0.4 (10.5)	0.9 (16.1)
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.2 (4.4)	0.6 (10.0)	1.2 (11.5)	0.3 (3.7)	0.9 (16.1)	0.8 (17.0)	0.1 (3.2)	1.3 (9.6)	0.3 (7.9)	0.2 (3.6)
現	環毛虫 <i>Tintinnopsis radix</i>	0.1 (2.2)	0.1 (1.7)	0.3 (2.9)	-	0.9 (16.1)	0.5 (10.6)	0.6 (19.4)	3.6 (26.7)	0.1 (2.6)	0.1 (1.8)
種	甲殻 <i>Oithona similis</i>	0.1 (2.2)	0.5 (8.3)	0.1 (1.0)	0.9 (11.0)	0.3 (5.4)	0.2 (4.3)	-	0.5 (3.7)	0.1 (2.6)	0.6 (10.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	4.5	6.0	10.4	8.2	5.6	4.7	3.1	13.5	3.8	5.6
	出現種類数	22	24	18	22	24	20	20	26	23	20

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.9 (18.4)	2.0 (13.9)	1.1 (9.9)	-	1.6 (29.6)	1.8 (17.8)	0.7 (25.9)	3.3 (24.4)	1.2 (29.3)	0.6 (13.0)
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.5 (10.2)	1.5 (10.4)	1.7 (15.3)	-	0.6 (11.1)	1.1 (10.9)	0.4 (14.8)	2.0 (14.8)	0.8 (19.5)	0.3 (6.5)
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.1 (2.0)	1.2 (8.3)	0.7 (6.3)	-	0.2 (3.7)	0.9 (8.9)	0.1 (3.7)	0.7 (5.2)	0.1 (2.4)	0.2 (4.3)
現	環毛虫 <i>Tintinnopsis radix</i>	0.1 (2.0)	0.3 (2.1)	0.1 (0.9)	-	0.1 (1.9)	0.7 (6.9)	0.1 (3.7)	0.3 (2.2)	-	0.1 (2.2)
種	甲殻 <i>Oithona similis</i>	0.3 (6.1)	1.5 (10.4)	1.2 (10.8)	-	0.2 (3.7)	+	0.1 (3.7)	1.5 (11.1)	0.2 (4.9)	0.1 (2.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	4.9	14.4	11.1	-	5.4	10.1	2.7	13.5	4.1	4.6
	出現種類数	20	23	34	-	26	26	18	34	21	22

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (5.1)	-	1.9 (28.8)	-	2.1 (35.0)	1.3 (21.0)
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.0 (25.6)	-	0.5 (7.6)	-	0.5 (8.3)	0.7 (11.3)
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.2 (5.1)	-	0.2 (3.0)	-	0.4 (6.7)	0.6 (9.7)
現	環毛虫 <i>Tintinnopsis radix</i>	+	-	-	-	0.1 (1.7)	-
種	甲殻 <i>Oithona similis</i>	+	-	-	-	0.2 (3.3)	-
	出現個体数(個体/ℓ)	3.9	-	6.6	-	6.0	6.2
	出現種類数	34	-	19	-	17	19

調査年月日:平成24年9月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	8.3 (25.9)	0.6 (24.0)	3.5 (20.5)	1.4 (7.1)	3.5 (15.1)	3.2 (15.6)	2.7 (32.1)	1.6 (14.2)
な	Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.3 (0.9)	0.5 (20.0)	1.1 (6.4)	4.5 (23.0)	7.1 (30.6)	3.3 (16.1)	0.7 (8.3)	2.3 (20.4)
出	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.9 (9.1)	0.3 (12.0)	2.8 (16.4)	1.6 (8.2)	1.1 (4.7)	2.4 (11.7)	1.6 (19.0)	1.3 (11.5)
現	<i>Oncaea media</i>	-	0.5 (20.0)	0.1 (0.6)	4.5 (23.0)	3.7 (15.9)	1.9 (9.3)	0.1 (1.2)	0.9 (8.0)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	6.1 (19.1)	0.2 (8.0)	-	0.1 (0.5)	1.2 (5.2)	0.7 (3.4)	0.1 (1.2)	0.7 (6.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	32.0	2.5	17.1	19.6	23.2	20.5	8.4	11.3
	出現種類数	32	22	21	30	27	32	26	31

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成24年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	12.6 (45.7)	4.0 (31.7)	5.0 (26.3)	5.2 (29.2)	4.5 (43.3)	4.9 (32.2)	4.2 (33.1)	2.6 (27.4)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.2 (4.3)	0.8 (6.3)	3.7 (19.5)	3.2 (18.0)	0.4 (3.8)	0.8 (5.3)	1.4 (11.0)	0.9 (9.5)
		<i>Oncaea media</i>	1.0 (3.6)	1.3 (10.3)	2.0 (10.5)	1.8 (10.1)	0.5 (4.8)	1.5 (9.9)	0.3 (2.4)	0.1 (1.1)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (5.1)	0.4 (3.2)	1.5 (7.9)	1.9 (10.7)	0.5 (4.8)	1.1 (7.2)	0.7 (5.5)	0.4 (4.2)
種	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	0.9 (3.3)	0.5 (4.0)	0.2 (1.1)	0.5 (2.8)	1.1 (10.6)	0.7 (4.6)	1.6 (12.6)	0.2 (2.1)
出現個体数(個体/ℓ)			27.6	12.6	19.0	17.8	10.4	15.2	12.7	9.5
出現種類数			35	39	43	33	31	35	32	31

調査年月日:平成24年11月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			St.1		St.2		St.5		St.6			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.5 (14.3)	1.1 (22.4)	1.6 (23.9)	1.4 (34.1)	1.4 (27.5)	1.3 (21.7)	2.9 (30.2)	0.7 (9.6)	1.7 (17.3)	1.7 (12.3)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.3 (2.9)	0.1 (2.0)	0.4 (6.0)	0.2 (4.9)	0.8 (15.7)	1.1 (18.3)	1.1 (11.5)	3.4 (46.6)	1.7 (17.3)	3.4 (24.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.4 (22.9)	1.3 (26.5)	1.3 (19.4)	0.7 (17.1)	0.5 (9.8)	1.0 (16.7)	2.4 (25.0)	0.6 (8.2)	1.9 (19.4)	2.6 (18.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (7.6)	0.4 (8.2)	0.8 (11.9)	0.1 (2.4)	0.7 (13.7)	0.3 (5.0)	0.9 (9.4)	0.4 (5.5)	1.1 (11.2)	1.6 (11.6)
種	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.4 (3.8)	0.2 (4.1)	0.4 (6.0)	-	0.1 (2.0)	0.4 (6.7)	0.2 (2.1)	0.3 (4.1)	0.4 (4.1)	0.9 (6.5)
出現個体数(個体/ℓ)			10.5	4.9	6.7	4.1	5.1	6.0	9.6	7.3	9.8	13.8
出現種類数			24	18	23	19	26	23	28	28	27	25

項目	区分	測点	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
			St.15		St.9		St.3					
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.4 (37.5)	1.4 (30.4)	9.2 (53.8)	1.1 (15.9)	0.2 (16.7)	0.6 (20.0)	1.6 (21.3)	0.4 (16.7)	1.9 (57.6)	0.8 (18.2)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.3 (4.7)	0.6 (13.0)	2.4 (14.0)	1.9 (27.5)	0.1 (8.3)	0.2 (6.7)	1.8 (24.0)	0.4 (16.7)	0.2 (6.1)	0.6 (13.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.2 (18.8)	1.1 (23.9)	1.5 (8.8)	0.7 (10.1)	0.1 (8.3)	0.4 (13.3)	1.4 (18.7)	0.2 (8.3)	0.4 (12.1)	0.8 (18.2)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (12.5)	0.4 (8.7)	1.8 (10.5)	0.5 (7.2)	-	-	0.4 (5.3)	0.1 (4.2)	0.4 (12.1)	0.3 (6.8)
種	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.1 (1.6)	-	-	0.1 (1.4)	0.1 (8.3)	0.2 (6.7)	0.4 (5.3)	-	0.1 (3.0)	0.3 (6.8)
出現個体数(個体/ℓ)			6.4	4.6	17.1	6.9	1.2	3.0	7.5	2.4	3.3	4.4
出現種類数			26	22	25	33	10	19	24	19	18	20

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.0 (38.2)	1.7 (22.4)	0.4 (20.0)	-	3.1 (53.4)	0.6 (12.8)	2.9 (37.2)	1.3 (19.7)	1.5 (44.1)	2.1 (45.7)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	3.1 (19.7)	2.3 (30.3)	0.2 (10.0)	-	0.9 (15.5)	1.9 (40.4)	0.9 (11.5)	2.9 (43.9)	0.7 (20.6)	1.1 (23.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.9 (18.5)	1.5 (19.7)	0.2 (10.0)	-	0.5 (8.6)	0.9 (19.1)	1.0 (12.8)	0.5 (7.6)	0.4 (11.8)	0.4 (8.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.5 (3.2)	0.4 (5.3)	+	-	0.7 (12.1)	0.2 (4.3)	0.9 (11.5)	0.3 (4.5)	0.2 (5.9)	0.4 (8.7)
種	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.3 (1.9)	0.1 (1.3)	-	-	+	0.1 (2.1)	0.1 (1.3)	+	-	
出現個体数(個体/ℓ)			15.7	7.6	2.0	-	5.8	4.7	7.8	6.6	3.4	4.6
出現種類数			26	26	21	-	24	29	22	28	22	23

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.1 (29.7)	-	0.9 (24.3)	-	1.9 (30.6)	2.5 (37.9)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.3 (8.1)	-	0.9 (24.3)	-	0.9 (14.5)	1.2 (18.2)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.4 (10.8)	-	0.2 (5.4)	-	1.4 (22.6)	1.1 (16.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (5.4)	-	0.2 (5.4)	-	0.3 (4.8)	0.1 (1.5)
種	二枚貝	Umbo larva of BIVALVIA	0.1 (2.7)	-	-	-	0.3 (4.8)	0.1 (1.5)
出現個体数(個体/ℓ)			3.7	-	3.7	-	6.2	6.6
出現種類数			20	-	17	-	21	19

調査年月日:平成24年12月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			St.2		St.9		St.4			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.5 (20.5)	1.5 (25.4)	1.4 (24.6)	1.0 (30.3)	1.9 (29.7)	0.8 (50.0)	2.1 (51.2)	2.0 (26.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (11.0)	0.8 (13.6)	0.9 (15.8)	0.4 (12.1)	0.8 (12.5)	0.1 (6.3)	0.5 (12.2)	1.4 (18.7)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.6 (21.9)	0.8 (13.6)	0.4 (7.0)	0.3 (9.1)	0.3 (4.7)	-	0.3 (7.3)	1.5 (20.0)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.5 (20.5)	0.3 (5.1)	0.7 (12.3)	0.2 (6.1)	1.2 (18.8)	0.3 (18.8)	0.4 (9.8)	0.2 (2.7)
種	多毛	Larva of POLYCHAETA	0.1 (1.4)	0.4 (6.8)	-	0.1 (3.0)	0.4 (6.3)	-	+	0.4 (5.3)
出現個体数(個体/ℓ)			7.3	5.9	5.7	3.3	6.4	1.6	4.1	7.5
出現種類数			23	25	22	19	21	7	20	26

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成25年1月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.8 (44.7)	6.3 (43.4)	3.6 (38.7)	0.4 (30.8)	5.0 (41.0)	2.0 (43.5)	5.7 (38.0)	2.9 (54.7)
な 尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	2.5 (16.4)	1.5 (10.3)	0.8 (8.6)	+	1.2 (9.8)	0.3 (6.5)	0.4 (2.7)	0.1 (1.9)
出 現	<i>Fritillaria</i> spp.	1.3 (8.6)	1.2 (8.3)	0.4 (4.3)	0.1 (7.7)	0.8 (6.6)	0.3 (6.5)	1.2 (8.0)	0.2 (3.8)
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.0 (6.6)	0.9 (6.2)	0.5 (5.4)	0.2 (15.4)	0.8 (6.6)	0.3 (6.5)	1.1 (7.3)	0.5 (9.4)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (4.6)	0.3 (2.1)	0.1 (1.1)	-	0.3 (2.5)	0.2 (4.3)	0.4 (2.7)	0.2 (3.8)
出現個体数(個体/ℓ)		15.2	14.5	9.3	1.3	12.2	4.6	15.0	5.3
出現種類数		20	30	25	16	30	25	34	24

調査年月日:平成25年2月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥				湾外		湾口		St.10	
		St.1		St.2		St.5		St.6			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.0 (30.9)	5.8 (43.3)	6.3 (41.2)	4.5 (37.2)	6.3 (40.9)	3.3 (49.3)	14.2 (67.0)	8.7 (48.3)	5.9 (45.4)	4.9 (50.5)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	1.4 (7.2)	0.7 (5.2)	1.8 (11.8)	1.0 (8.3)	3.0 (19.5)	0.5 (7.5)	0.9 (4.2)	1.9 (10.6)	1.1 (8.5)	1.2 (12.4)
出 現	Copepodite of <i>Acartia</i>	3.1 (16.0)	1.2 (9.0)	2.0 (13.1)	1.2 (9.9)	0.8 (5.2)	0.4 (6.0)	0.7 (3.3)	0.7 (3.9)	1.9 (14.6)	0.4 (4.1)
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.0 (10.3)	0.2 (1.5)	1.5 (9.8)	0.5 (4.1)	1.0 (6.5)	0.5 (7.5)	1.7 (8.0)	1.2 (6.7)	0.4 (3.1)	0.4 (4.1)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (3.1)	0.7 (5.2)	0.5 (3.3)	0.3 (2.5)	0.8 (5.2)	0.2 (3.0)	0.4 (1.9)	0.2 (1.1)	0.4 (3.1)	0.2 (2.1)
出現個体数(個体/ℓ)		19.4	13.4	15.3	12.1	15.4	6.7	21.2	18.0	13.0	9.7
出現種類数		20	23	17	18	15	23	22	24	21	15

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾外		参考		St.4		St.7		St.8	
		St.9		St.3							
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.1 (35.2)	2.7 (40.9)	4.7 (47.0)	3.6 (39.1)	4.3 (40.6)	2.1 (31.3)	5.8 (45.0)	0.3 (60.0)	16.7 (65.2)	30.8 (63.6)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	2.0 (13.8)	0.3 (4.5)	-	-	0.9 (8.5)	0.1 (1.5)	2.0 (15.5)	+	2.1 (8.2)	2.0 (4.1)
出 現	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.3 (2.1)	0.1 (1.5)	3.4 (34.0)	3.1 (33.7)	0.3 (2.8)	0.5 (7.5)	0.5 (3.9)	+	0.6 (2.3)	2.3 (4.8)
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.1 (7.6)	0.7 (10.6)	0.3 (3.0)	0.1 (1.1)	0.3 (2.8)	0.4 (6.0)	0.8 (6.2)	+	1.2 (4.7)	4.0 (8.3)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (9.7)	0.8 (12.1)	-	0.3 (3.3)	-	0.4 (6.0)	0.9 (7.0)	0.1 (20.0)	1.5 (5.9)	1.7 (3.5)
出現個体数(個体/ℓ)		14.5	6.6	10.0	9.2	10.6	6.7	12.9	0.5	25.6	48.4
出現種類数		19	20	13	16	17	28	26	15	18	24

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.11		St.12		St.13		St.14		St.15	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.2 (50.0)	-	7.1 (59.7)	4.8 (60.8)	7.8 (58.6)	11.1 (71.2)	11.5 (68.9)	8.9 (58.6)	3.3 (39.8)	2.7 (41.5)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	0.6 (5.8)	-	1.5 (12.6)	1.2 (15.2)	0.4 (3.0)	0.1 (0.6)	0.3 (1.8)	0.2 (1.3)	0.3 (3.6)	0.9 (13.8)
出 現	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	-	0.2 (1.7)	0.1 (1.3)	0.4 (3.0)	0.6 (3.8)	0.6 (3.6)	0.6 (3.9)	-	-
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.1 (10.6)	-	0.4 (3.4)	0.4 (5.1)	1.1 (8.3)	0.7 (4.5)	0.6 (3.6)	1.2 (7.9)	0.5 (6.0)	0.3 (4.6)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.4 (3.8)	-	0.6 (5.0)	0.1 (1.3)	0.4 (3.0)	0.3 (1.9)	0.9 (5.4)	0.4 (2.6)	1.4 (16.9)	0.3 (4.6)
出現個体数(個体/ℓ)		10.4	-	11.9	7.9	13.3	15.6	16.7	15.2	8.3	6.5
出現種類数		27	-	14	16	20	25	15	21	13	16

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.8 (53.8)	-	2.8 (33.3)	-	3.2 (45.7)	4.0 (43.5)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	0.1 (1.9)	-	1.1 (13.1)	-	1.0 (14.3)	1.2 (13.0)
出 現	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (3.8)	-	0.2 (2.4)	-	0.4 (5.7)	0.3 (3.3)
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.7 (13.5)	-	0.5 (6.0)	-	0.2 (2.9)	0.5 (5.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (5.8)	-	0.3 (3.6)	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		5.2	-	8.4	-	7.0	9.2
出現種類数		17	-	24	-	18	15

調査年月日:平成25年3月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4			
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.8 (72.7)	2.0 (71.4)	+	0.2 (28.6)	0.3 (27.3)	0.8 (44.4)	0.5 (35.7)	1.1 (24.4)
な 尾索	Copepodite of <i>Acartia</i>	+	0.1 (3.6)	0.1 (25.0)	0.2 (28.6)	0.2 (18.2)	0.2 (11.1)	0.2 (14.3)	0.6 (13.3)
出 現	<i>Acartia omorii</i>	0.1 (9.1)	0.2 (7.1)	+	0.1 (14.3)	0.2 (18.2)	0.3 (16.7)	+	0.4 (8.9)
現 種	Copepodite of <i>Centropages</i>	0.1 (9.1)	0.5 (17.9)	-	-	0.1 (9.1)	0.1 (5.6)	-	0.2 (4.4)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	+	+	0.1 (25.0)	0.1 (14.3)	-	-	0.1 (7.1)	0.4 (8.9)
出現個体数(個体/ℓ)		1.1	2.8	0.4	0.7	1.1	1.8	1.4	4.5
出現種類数		15	12	9	13	11	10	19	18

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成24年5月22日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主な出現種	Mesodinium rubrum	1,920 (51.5)	672 (51.2)	736 (61.5)	288 (16.9)	128 (16.0)	-	448 (26.2)	96 (20.5)	1,536 (61.2)	320 (41.2)
	Oligotrichina	1,168 (31.3)	400 (30.5)	160 (13.4)	808 (47.5)	252 (31.5)	228 (52.3)	888 (51.9)	196 (41.9)	416 (16.6)	64 (8.2)
	CILIATEA	96 (2.6)	96 (7.3)	32 (2.7)	192 (11.3)	288 (36.0)	64 (14.7)	128 (7.5)	-	192 (7.7)	96 (12.4)
現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	176 (4.7)	80 (6.1)	132 (11.0)	124 (7.3)	92 (11.5)	80 (18.3)	64 (3.7)	92 (19.7)	96 (3.8)	32 (4.1)
	繊毛虫 Tintinnopsis spp.	96 (2.6)	-	-	128 (7.5)	-	-	-	-	96 (3.8)	160 (20.6)
	出現個体数(個体/ℓ)	3,728	1,312	1,196	1,700	800	436	1,712	468	2,508	776
	出現種類数	9	12	14	17	11	9	14	13	13	15

調査年月日:平成24年8月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主な出現種	Oligotrichina	114 (39.6)	312 (55.1)	384 (71.9)	228 (57.3)	156 (67.8)	126 (48.8)	456 (67.5)	312 (67.5)	78 (76.5)	150 (59.1)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	30 (10.4)	84 (14.8)	18 (3.4)	62 (15.6)	14 (6.1)	82 (31.8)	46 (6.8)	58 (12.6)	-	54 (21.3)
	繊毛虫 CILIATEA	-	24 (4.2)	36 (6.7)	24 (6.0)	24 (10.4)	6 (2.3)	72 (10.7)	30 (6.5)	6 (5.9)	6 (2.4)
現種	繊毛虫 Tintinnopsis spp.	84 (29.2)	24 (4.2)	54 (10.1)	-	6 (2.6)	6 (2.3)	36 (5.3)	-	6 (5.9)	-
	甲殻 Copepodite of Microsetella	18 (6.3)	30 (5.3)	18 (3.4)	18 (4.5)	6 (2.6)	18 (7.0)	22 (3.3)	18 (3.9)	6 (5.9)	14 (5.5)
	出現個体数(個体/ℓ)	288	566	534	398	230	258	676	462	102	254
	出現種類数	11	13	14	15	16	8	13	10	7	14

調査年月日:平成24年11月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主な出現種	Oligotrichina	20 (20.8)	20 (19.6)	88 (21.2)	104 (21.1)	96 (24.2)	72 (23.7)	8 (16.7)	12 (12.8)	36 (24.7)	48 (14.1)
	Mesodinium rubrum	4 (4.2)	4 (3.9)	160 (38.5)	56 (11.4)	136 (34.3)	8 (2.6)	12 (25.0)	4 (4.3)	20 (13.7)	8 (2.4)
	Stenosemella nivalis	24 (25.0)	52 (51.0)	40 (9.6)	48 (9.8)	-	40 (13.2)	-	20 (21.3)	32 (21.9)	104 (30.6)
現種	Stenosemella ventricosa	12 (12.5)	-	32 (7.7)	128 (26.0)	16 (4.0)	48 (15.8)	4 (8.3)	8 (8.5)	12 (8.2)	40 (11.8)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	16 (16.7)	8 (7.8)	8 (1.9)	40 (8.1)	96 (24.2)	24 (7.9)	8 (16.7)	28 (29.8)	16 (11.0)	16 (4.7)
	出現個体数(個体/ℓ)	96	102	416	492	396	304	48	94	146	340
	出現種類数	10	11	17	13	10	14	8	11	9	13

調査年月日:平成25年2月20日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.5		St.9		St.4		表層	10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	18 (16.7)	42 (20.6)	30 (31.9)	42 (33.9)	24 (34.3)	12 (10.2)	6 (8.3)	42 (32.8)	30 (16.1)	6 (5.1)
	繊毛虫 Oligotrichina	12 (11.1)	30 (14.7)	12 (12.8)	18 (14.5)	12 (17.1)	36 (30.5)	30 (41.7)	6 (4.7)	30 (16.1)	24 (20.3)
	Tintinnopsis baltica	30 (27.8)	48 (23.5)	12 (12.8)	6 (4.8)	6 (8.6)	12 (10.2)	-	6 (4.7)	42 (22.6)	42 (35.6)
現種	Mesodinium rubrum	30 (27.8)	36 (17.6)	-	18 (14.5)	-	18 (15.3)	18 (25.0)	12 (9.4)	36 (19.4)	6 (5.1)
	CILIATEA	-	6 (2.9)	24 (25.5)	12 (9.7)	6 (8.6)	18 (15.3)	6 (8.3)	36 (28.1)	12 (6.5)	12 (10.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	108	204	94	124	70	118	72	128	186	118
	出現種類数	8	15	8	8	8	11	8	11	12	10

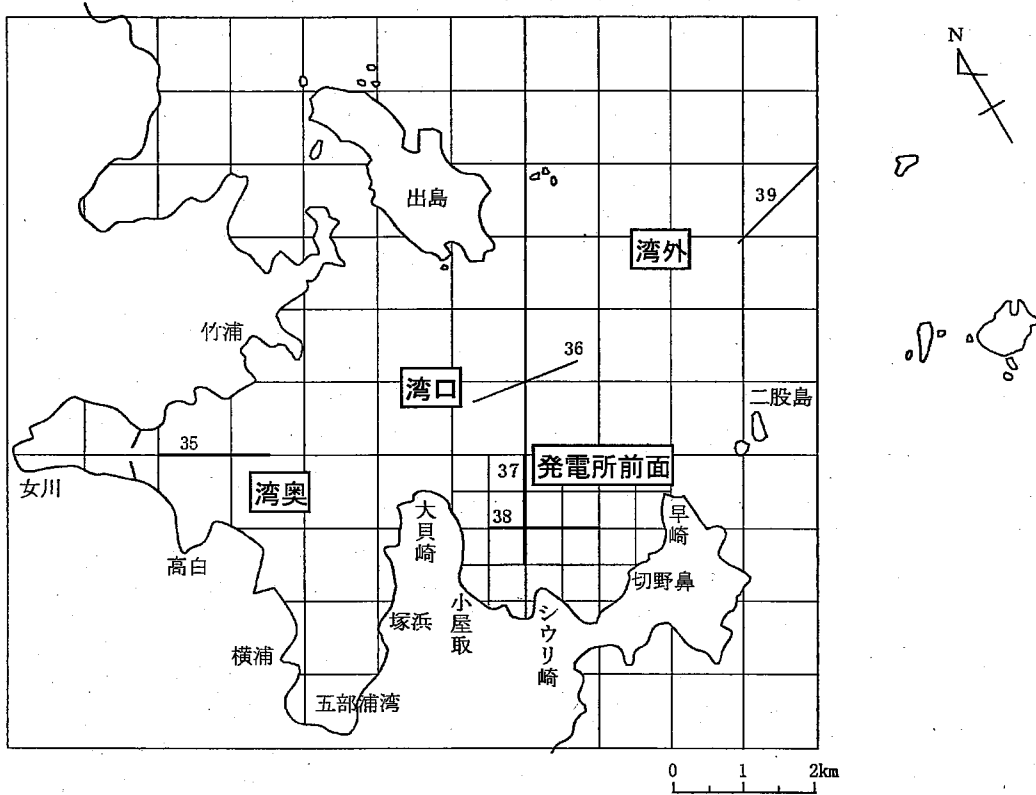
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成24年5月22日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	10,205 (53.5)	3,228 (19.8)	2,586 (50.0)	7,766 (24.0)	60 (1.1)	56 (1.0)	5,956 (43.9)	5,622 (30.7)	4,511 (52.1)	7,379 (26.1)
	<i>Centropages abdominalis</i>	3,011 (15.8)	842 (5.2)	977 (18.9)	5,281 (16.3)	60 (1.1)	56 (1.0)	2,723 (20.1)	703 (3.8)	1,083 (12.5)	2,460 (8.7)
	<i>Pseudocalanus minutus</i>	279 (1.5)	140 (0.9)	345 (6.7)	1,864 (5.8)	1,268 (22.6)	791 (13.9)	681 (5.0)	2,987 (16.3)	722 (8.3)	3,514 (12.4)
	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	-	-	-	5,902 (18.3)	-	226 (4.0)	57 (0.4)	1,230 (6.7)	60 (0.7)	2,460 (8.7)
	<i>Acartia longiremis</i>	2,175 (11.4)	561 (3.4)	690 (13.3)	1,864 (5.8)	121 (2.2)	282 (4.9)	1,021 (7.5)	1,581 (8.6)	361 (4.2)	703 (2.5)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		19,074	16,280	5,170	32,311	5,612	5,701	13,559	18,333	8,660	28,225
出現種類数		18	21	11	25	14	18	19	23	17	23

調査年月日:平成24年8月6日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Evadne spinifera</i>	982 (33.3)	56 (1.1)	4,935 (44.1)	-	7,805 (61.2)	-	6,548 (77.2)	159 (0.5)	19,040 (89.0)	-
	尾索 <i>Doliolum</i> sp.	27 (0.9)	167 (3.2)	-	1,799 (6.7)	105 (0.8)	11,955 (21.7)	28 (0.3)	3,021 (10.4)	-	2,319 (16.0)
	ヒドロ虫 Siphonophorae	-	334 (6.4)	41 (0.4)	2,398 (8.9)	53 (0.4)	5,540 (10.1)	114 (1.3)	4,770 (16.4)	222 (1.0)	1,657 (11.4)
	甲殻 <i>Zoea</i> of <i>Anomura</i>	27 (0.9)	111 (2.1)	-	6,295 (23.3)	-	2,333 (4.2)	28 (0.3)	2,544 (8.7)	44 (0.2)	1,242 (8.6)
	尾索 <i>Oikopleura longicauda</i>	55 (1.9)	-	3,948 (35.3)	899 (3.3)	896 (7.0)	2,333 (4.2)	769 (9.1)	-	934 (4.4)	83 (0.6)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		2,946	5,230	11,183	26,981	12,762	55,111	8,480	29,097	21,394	14,495
出現種類数		17	21	23	19	16	20	19	25	13	24

調査年月日:平成24年11月14日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	矢虫 <i>Sagitta enflata</i>	27 (0.9)	179 (2.2)	57 (2.2)	794 (4.4)	17,786 (36.1)	23,800 (23.5)	77 (4.9)	705 (5.3)	391 (6.5)	71 (9.7)
	甲殻 Copepodite of <i>Calanus</i>	-	179 (2.2)	314 (12.2)	3,248 (17.9)	3,192 (6.5)	14,985 (14.8)	-	1,958 (14.6)	140 (2.3)	-
	<i>Paracalanus aculeatus</i>	54 (1.7)	89 (1.1)	857 (33.3)	2,887 (15.9)	3,648 (7.4)	1,763 (1.7)	58 (3.7)	1,175 (8.8)	1,256 (21.0)	18 (2.5)
	ヒドロ虫 Siphonophorae	754 (23.9)	805 (9.8)	86 (3.3)	722 (4.0)	1,824 (3.7)	6,170 (6.1)	77 (4.9)	235 (1.8)	167 (2.8)	-
	甲殻 <i>Paracalanus parvus</i>	-	2,236 (27.3)	57 (2.2)	-	912 (1.9)	3,526 (3.5)	116 (7.4)	1,175 (8.8)	698 (11.7)	302 (41.4)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		3,152	8,185	2,576	18,185	49,250	101,360	1,564	13,393	5,977	730
出現種類数		16	31	24	46	24	33	24	41	38	15

調査年月日:平成25年2月20日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
		St.35		St.36		St.39		表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻 <i>Acartia omorii</i>	25,119 (55.2)	39,235 (42.6)	4,312 (33.0)	60 (10.0)	465 (6.1)	491 (5.4)	6,628 (54.8)	7,251 (27.4)	2,746 (45.1)	10,405 (27.1)
	<i>Podon leuckarti</i>	7,177 (15.8)	29,198 (31.7)	-	-	-	491 (5.4)	58 (0.5)	2,510 (9.5)	275 (4.5)	6,937 (18.1)
	<i>Acartia steueri</i>	2,243 (4.9)	5,018 (5.5)	3,234 (24.8)	20 (3.3)	-	-	288 (2.4)	837 (3.2)	137 (2.2)	4,625 (12.0)
	Copepodite of <i>Calanus</i>	1,121 (2.5)	912 (1.0)	-	120 (20.0)	930 (12.2)	982 (10.8)	231 (1.9)	3,347 (12.7)	82 (1.3)	4,625 (12.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	3,588 (7.9)	5,475 (5.9)	431 (3.3)	60 (10.0)	-	-	-	558 (2.1)	275 (4.5)	1,156 (3.0)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		45,484	92,061	13,065	600	7,622	9,079	12,103	26,442	6,095	38,385
出現種類数		22	20	16	17	18	25	21	24	18	19

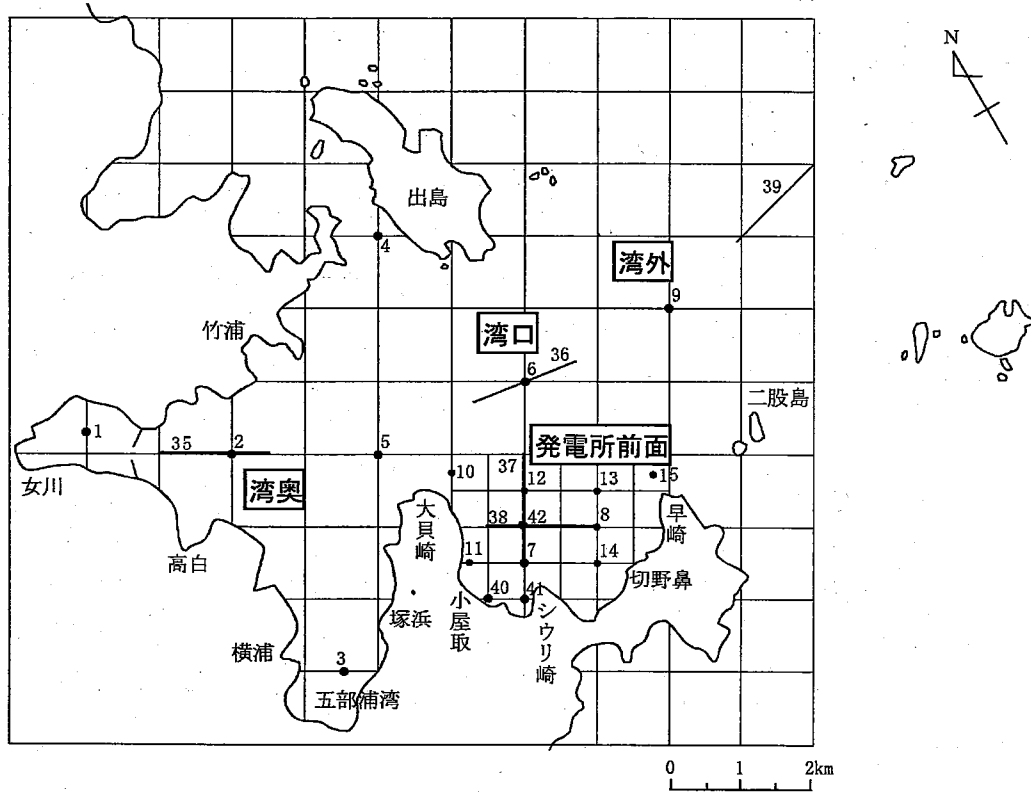
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成24年4月24日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域							発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	スケトウダラ			3		3				
		カレイ科 I	272	2	8		15		60		
		不明卵 X V	8		605		3	12		207	
	出現種類数	2	1	3	1	3	0	2	0	0	
	出現個体数	280	2	616	3	30	-	267	-	-	
稚仔	出現種	タウエガジ科						11		5	
		アイナメ属	3								
		カジカ科						2			
		マコガレイ						2			
	出現種類数	1	0	0	0	0	3	0	1		
出現個体数	3	-	-	-	-	15	-	5			

調査年月日:平成24年6月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域							発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ		10	233	358	3				
		不明卵 VI	3		5	2	3				4
	出現種類数	1	1	2	2	2	0	0	1		
	出現個体数	3	10	238	360	6	-	-	4		
稚仔	出現種	カタクチイワシ			3						
		ハゼ科			3		6				
		インギンボ			3						
		ムラソイ		2						13	
		メバル属	8		11	2	12				
	出現種類数	1	1	4	1	2	0	0	1		
出現個体数	8	2	20	2	18	-	-	13			

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

注2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵 I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 III 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、後期、10月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 IV 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 V 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期ともに初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VI 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期、8月期ともに初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VII 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、10月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 VIII 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。
- 不明卵 IX 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期、中期、8月期で初期、10月期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は後期の個体が出現した。
- 不明卵 X II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で中期、8月期で後期、10月期で中期、11月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X III 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X IV 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は8月期、9月期ともに後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵 X V 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期で初期、中期、2月期、3月期で初期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスケトウダラまたはカレイ科の可能性がある。
- カレイ科 I 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は4月期、1月期で初期、中期、5月期、2月期、3月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期及び卵径等からマガレイの可能性はある。
- カレイ科 II 卵膜は平滑で、围卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期及び卵径等からインガレイの可能性はある。

表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

調査年月日: 平成24年5月22日

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域									
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7 St.8 St.11 St.12									
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.12														
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																丸特ネット(鉛直曳き)									
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ネズボ科																									
		カレイ科 I	23	3	37	61	13	19	72	12	101	58	16	7	6	15	17	9	38	29	213	34	68	25	67	59	
		不明卵 X V									2		3										2		7	2	
		出現種類数	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2
	出現個体数	23	3	37	61	13	19	72	12	103	58	19	7	12	15	17	9	38	29	213	34	70	25	74	61		
稚仔	出現種	カタクテイワシ				7										8		6									
		カジカ科																									
		ボラ科									2																
		メバル属						4		2																	
		クサウオ科																3									
		ネズボ科																					2				
		マコガレイ					2		4		2																
	出現種類数	0	0	0	2	0	2	0	2	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	出現個体数	-	-	-	9	-	8	-	4	2	-	-	-	-	8	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域				発電所前面海域				
		湾奥				湾口				湾外		湾奥				湾口		湾外		丸特ネット(鉛直曳き)				
		St.13	St.14	St.15	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41												
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)				丸特ネット(鉛直曳き)				
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層	
卵	出現種	ネズボ科																						
		カレイ科 I	96	58	75	21	40	17	68	25	89	130	172	88	18	11	153	111	114	164				
		不明卵 X V						3																
		出現種類数	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	
	出現個体数	96	58	75	21	40	20	68	25	89	130	172	88	18	11	153	111	114	164					
稚仔	出現種	カタクテイワシ										5					6							
		カジカ科															6							
		ボラ科																						
		メバル属																						
		クサウオ科																				23		
		ネズボ科																				6		
		マコガレイ																				12		
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	
	出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	12	-	-	41	-	-	-	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成24年7月11日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		方法								
300m水平曳き										
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	カタクチイワシ	99	203	1,679	3,606	678	1,566	287	528
		ネズッコ科	20				17	33		
		不明卵V		7	8	227	10	10	11	22
		不明卵X			8	5	3	3		6
		不明卵X II				5				
		出現種類数	2	2	3	4	4	4	2	3
		出現個体数	119	210	1,695	3,843	708	1,612	298	556
稚仔	出現種	カタクチイワシ	37	82	3	304	90	39	3	16
		ハゼ科		7			7	3		
		インギンボ	6		8		3		3	
		フサカサゴ科	3							3
		ネズッコ科	8	20				16		3
		ヒラメ科				19				3
		出現種類数	4	3	2	2	3	3	2	4
		出現個体数	54	109	11	323	100	58	6	25

調査年月日:平成24年9月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4				
		方法								
300m水平曳き										
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目			9	50	7	150		
		ネズッコ科					5	9	28	32
		ウシノシタ亜目					5		21	3
		不明卵II			11	5				12
		不明卵V	6		9	13		5	8	
		不明卵X I							2	
		不明卵X IV						2		
		出現種類数	1	0	3	3	4	4	3	3
出現個体数	6	-	29	68	19	166	57	47		
稚仔	出現種	カタクチイワシ		14	23	98		5		3
		ウナギ目						2		
		サンゴタツ						2		
		サイウオ属		3						
		クダリボウズギス属								3
		アマダイ属				3				
		サバ科				23				
		ハゼ科		28		5		33		29
		インギンボ		21				2		3
		ネズッコ科		3			20		5	6
		ウシノシタ科					5			3
		アミメハギ								3
		ウマヅラハギ								3
		フグ目							5	
出現種類数	0	5	1	6	1	6	2	6		
出現個体数	-	69	23	154	2	52	6	47		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。





表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成24年10月18日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ			5					
		ウナギ目			5		5		3	2
		ネズッコ科					5			
		不明卵Ⅲ			8		3		2	
		不明卵Ⅶ				23	21		2	3
		不明卵Ⅹ				18	11			
		不明卵ⅩⅡ				3	3			
	出現種類数	0	0	6	6	2	0	2	1	
出現個体数	-	-	62	48	4	-	6	2		
稚仔	出現種	カタクチイワシ			10					
		オニハダカ属		2						
		サンゴタツ						2		
		アジ科			3					
		チダイ属		5						
		クロタチカマス科						2		
		インギンボ			3	3	2			
		ネズッコ科				5		2		
	アミメハギ			3		7				
出現種類数	0	2	4	2	2	3	0	0		
出現個体数	-	7	19	8	9	6	-	-		

調査年月日:平成24年12月13日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
		300m水平曳き							
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	出現せず							
		出現種類数	0	0	0	0	0	0	0
		出現個体数	-	-	-	-	-	-	-
稚仔	出現種	ボラ				2			
		ムラソイ							2
		出現種類数	0	0	0	1	0	0	0
出現個体数	-	-	-	2	-	-	-		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

調査年月日: 平成24年11月14日

項目	区分	発電所周辺海域																		発電所前面海域																			
		湾奥						湾口						湾外						養殖漁場				St.7				St.8				St.11				St.12			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		St.12															
		丸稚ネット(300m水平曳き)																																					
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層														
卵	出現種	ウナギ目																																					
		ネズツボ科																																					
		メイタガレイ属																																					
		不明卵Ⅷ																																					
		不明卵Ⅹ																																					
		不明卵ⅩⅡ																																					
	出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	84	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-													
稚仔	出現種	カタクチイワシ																																					
		オニハダカ属																																					
		ハダカイワシ科																																					
		ヨウジウオ																																					
		ボラ																																					
		アジ科																																					
		ヒメジ科																																					
		チダイ属																																					
		ヨロイメバル																																					
		ムラソイ																																					
		メバル属																																					
		アイナメ属																																					
		ネズツボ科																																					
		アミメハギ																																					
	出現種類数	0	0	0	0	2	1	2	1	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	1	1														
	出現個体数	-	-	-	-	6	10	9	5	-	-	31	6	-	-	3	-	-	-	8	4	-	-	3	3														

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域						発電所前面海域				発電所前面海域							
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7				St.8				St.41					
		St.13		St.14		St.15		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41									
		丸稚ネット(300m水平曳き)																						丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)	
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層				
卵	出現種	ウナギ目																													
		ネズツボ科																													
		メイタガレイ属																													
		不明卵Ⅷ																													
		不明卵Ⅹ																													
		不明卵ⅩⅡ																													
	出現種類数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	出現個体数	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	9	208	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
稚仔	出現種	カタクチイワシ																													
		オニハダカ属																													
		ハダカイワシ科																													
		ヨウジウオ																													
		ボラ																													
		アジ科																													
		ヒメジ科																													
		チダイ属																													
		ヨロイメバル																													
		ムラソイ																													
		メバル属																													
		アイナメ属																													
		ネズツボ科																													
		アミメハギ																													
	出現種類数	0	1	1	0	2	1	0	0	0	0	6	3	4	7	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0						
	出現個体数	-	7	4	-	8	13	-	-	-	-	48	37	55	50	5	15	15	-	-	-	-	-	-	-						

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成25年1月17日

調査方法:丸稚ネット

項目			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域		
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			方法		St.2		St.9		St.4				
			採集層		300m水平曳き								
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	スケトウダラ			10	17	3			25	12		
		カレイ科 I	3		6		3		3		15		
	出現種類数		1	0	2	1	2	0	2	0	2	2	
	出現個体数		3	0	16	17	6	0	28	0	27		
稚仔	出現種	イカナゴ	3		51	30	3						
		タウエガジ科			6		5	2	11				
		ヨロイメバル			3								
		ムラソイ										3	
		メバル属		2						8	18		
		アイナメ属	3		90	3	5	2					
		カジカ科				10	3						
		マコガレイ	5	15	29	27			29	11	39		
	出現種類数		3	2	5	4	4	3	3	3	3		
出現個体数		11	17	179	70	16	33	30	60				

調査年月日:平成25年3月13日

調査方法:丸稚ネット

項目			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域		
			測点		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
			方法		St.2		St.9		St.4				
			採集層		300m水平曳き								
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科 I	19	6	2	5	3	7	9				
		不明卵 X V	9		2		6		4				
	出現種類数		2	1	2	1	2	1	2	0			
	出現個体数		28	6	4	5	9	7	13	-			
稚仔	出現種	スケトウダラ		6									
		イカナゴ		10				24					
		ムラソイ										2	
		アイナメ属	6		2				2				
	出現種類数		1	2	1	0	0	1	1	1	1		
出現個体数		6	16	2	-	-	24	2	2				

注:出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

# 表Ⅱ-5-(8) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成25年2月20日

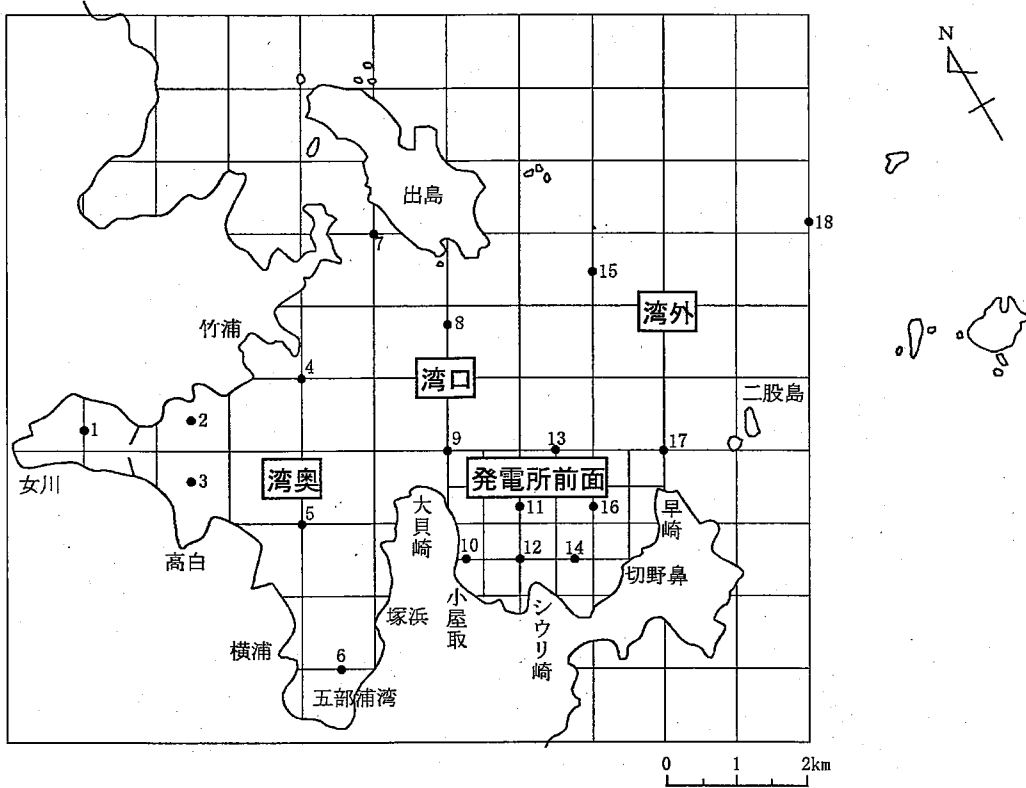
調査方法：丸稚ネット  
：丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域											
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7 St.8 St.11 St.12											
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11	St.12																
	測点方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																丸特ネット(鉛直曳き)											
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層				
卵	出現種	スケトウダラ						3												7					3				
		アカガレイ		4					3	6	4	4												4					
		カレイ科Ⅰ		4	12	12	19	8	29	24	48	4	18	3						46	39	94	53	36	7	27	13		
		カレイ科Ⅱ		9		12	4		3	9	6			7											4	4		4	
		不明卵XV								3		4	4												5	8	4	3	
		出現種類数	1	2	2	2	2	2	5	3	3	3	2	2	0	0	1	1	2	1	2	1	2	4	3	3	1	2	
	出現個体数	9	8	24	16	22	11	47	36	56	12	25	10	-	-	4	8	53	39	99	69	44	13	27	17				
稚仔	出現種	スケトウダラ																											
		イカナゴ		19		24	60	3	3	30	33	12					19		17	85	36	45	102	12	10		29		
		タウエガジ科			8																14	3	10	12					
		ムラソイ																			7								
		メバル属									6														8				
		アイナメ属				36		54		82		59		126					11		35	3	25		48		23	4	
		カジカ科			4		4																3				3		
		マガレイ																											
		マコガレイ			61	8	24		6		6										16	21		39		12		17	13
		出現種類数	0	5	2	4	2	2	2	3	2	1	1	0	0	3	1	2	5	5	3	4	2	3	1	3		3	
		出現個体数	-	100	44	56	114	9	85	42	92	12	126	-	-	38	11	38	145	84	80	134	60	30	23	46			

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域				発電所前面海域									
		St.13 St.14 St.15 St.42				St.35 St.36 St.39				St.37 St.38				St.40 St.41															
		St.13	St.14	St.15	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41																	
	測点方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)				0~海底上1m層	0~海底上1m層								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	スケトウダラ																											
		アカガレイ		4	8																								
		カレイ科Ⅰ		44	92	25	24		16	27	23	36	32	56		19	20	92	61	99	52								
		カレイ科Ⅱ			8																								
		不明卵XV		7	8	4	10			7																			
		出現種類数	3	4	2	2	1	3	2	1	2	2	3	0	3	3	4	2	4	3									0
	出現個体数	55	116	29	34	3	32	34	23	49	41	164	-	121	118	116	67	125	64										
稚仔	出現種	スケトウダラ																											
		イカナゴ		4	176	18	57		51		89	170	255		40		137	58	100	16	87								
		タウエガジ科		4	4	4	7				3																		
		ムラソイ			12				4				5																
		メバル属										3																	
		アイナメ属		55		14	10		10		188		233		74		375		104										
		カジカ科											4																
		マガレイ			4																								
		マコガレイ			16		20		23		10	27	109				5	5		28				35					
		出現種類数	3	5	3	3	1	3	1	4	3	4	2	1	2	4	2	5	2	5									0
		出現個体数	63	212	36	84	10	78	10	105	385	374	237	40	79	157	433	151	120	157									-

注：出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
測点		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		13	6	22	17	28	27
出現 個体数	環形動物	17	5	20	49	53	66
	軟体動物	37	3	21	1	102	9
	節足動物	3	3	3	3	7	6
	棘皮動物	-	-	-	-	-	2
	その他	2	-	4	3	1	7
	合計	59	11	48	56	163	90
主な出現種		シズクガイ (44.1)	<i>Pseudopolydora</i> sp. (36.4)	シズクガイ (29.2)	<i>Euchone</i> sp. (48.2)	シズクガイ (20.9)	モロテゴカイ (28.9)
		<i>Capitella capitata</i> (18.6)	キセワタガイ科 (18.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (10.4)	<i>Nephtys</i> sp. (10.7)	ハナシガイ (20.2)	タケフシゴカイ科 (8.9)
		キセワタガイ (11.9)	カマキリヨコエビ (18.2)	ハナシガイ (10.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (8.9)	チヨノハナガイ (12.3)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (6.7)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
測点		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		24	34	15	25	20	22
出現 個体数	環形動物	27	111	20	101	36	32
	軟体動物	20	10	23	17	13	2
	節足動物	8	18	-	1	4	8
	棘皮動物	-	1	-	-	-	-
	その他	-	5	1	6	1	1
	合計	55	145	44	125	54	43
主な出現種		キセワタガイ (14.5)	<i>Euchone</i> sp. (32.4)	<i>Nephtys</i> sp. (20.5)	モロテゴカイ (24.8)	<i>Paraprionospio</i> sp. (C1) (22.2)	モロテゴカイ (16.3)
		タマグシフサゴカイ (10.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.0)	シズクガイ (15.9)	<i>Euchone</i> sp. (23.2)	キセワタガイ (13.0)	<i>Nephtys</i> sp. (11.6)
		<i>Tharyx</i> sp. (9.1)	<i>Nephtys</i> sp. (8.3)	キセワタガイ (13.6)	キセワタガイ科 (8.8)	<i>Nephtys</i> sp. (11.1)	カマキリヨコエビ (11.6)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
測点		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		22	24	9	24	37	18
出現 個体数	環形動物	23	47	19	60	54	15
	軟体動物	25	4	8	55	3	1
	節足動物	6	8	-	6	17	19
	棘皮動物	-	-	-	-	-	-
	その他	1	2	-	6	1	6
	合計	55	61	27	127	75	41
主な出現種		キセワタガイ (18.2)	タケフシゴカイ科 (24.6)	チヨノハナガイ (29.6)	チヨノハナガイ (42.5)	エラナシスピオ (32.0)	ニッポンスガメ (34.1)
		チヨノハナガイ (14.5)	モロテゴカイ (13.1)	タマグシフサゴカイ (18.5)	<i>Euchone</i> sp. (15.7)	<i>Pista</i> sp. (5.3)	星口動物門 (9.8)
		<i>Glycera</i> sp. (9.1)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (4.9)	<i>Paraprionospio</i> sp. (C1) (14.8)	<i>Nephtys</i> sp. (9.4)	ニッポンスガメ (5.3)	<i>Glycera</i> sp. (9.8)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表II-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
項目	測点	St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		28	19	27	18	16	11
出現 個体数	環形動物	52	19	33	19	27	17
	軟体動物	2	-	4	-	15	19
	節足動物	8	20	6	20	2	-
	棘皮動物	-	-	-	-	-	6
	その他	5	4	7	5	2	1
	合計	67	43	50	44	46	43
主な出現種		エラナシスピオ (26.9)	<i>Dimorphostylis</i> sp. (14.0)	<i>Aricidea neosuecica</i> (16.0)	ニッポンスガメ (27.3)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (32.6)	キセワタガイ科 (41.9)
		<i>Pista</i> sp. (16.4)	ニッポンスガメ (11.6)	<i>Pista</i> sp. (12.0)	<i>Aricidea neosuecica</i> (11.4)	キセワタガイ (19.6)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (14.0)
		<i>Chaetozone</i> sp. (9.0)	<i>Pista</i> sp. (9.3)	タケフシゴカイ科 (8.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (11.4)	<i>Paraprionospio</i> sp. (6.5)	イカリナマコ科 (11.6)

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
項目	測点	St.7		8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		36	18	12	19	12	25
出現 個体数	環形動物	73	64	7	48	22	64
	軟体動物	39	12	2	1	11	5
	節足動物	2	8	8	11	2	9
	棘皮動物	2	2	-	1	-	1
	その他	5	-	1	1	-	3
	合計	121	86	18	62	35	82
主な出現種		シズクガイ (20.7)	<i>Nephtys</i> sp. (24.4)	ラムプロプス科 (22.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (32.3)	<i>Paraprionospio</i> sp. (28.6)	<i>Nephtys</i> sp. (22.0)
		<i>Nephtys</i> sp. (9.9)	タケフシゴカイ科 (20.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (16.7)	ラムプロプス科 (11.3)	シズクガイ (17.1)	モロテゴカイ (14.6)
		<i>Chaetozone</i> sp. (8.3)	キセワタガイ科 (14.0)	タマキガイ (11.1)	マクスピオ (9.7)	キセワタガイ (11.4)	<i>Euchone</i> sp. (12.2)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
項目	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		21	16	21	27	21	14
出現 個体数	環形動物	31	16	29	33	32	29
	軟体動物	36	7	13	15	1	1
	節足動物	3	6	4	4	3	7
	棘皮動物	3	-	1	-	1	-
	その他	3	1	1	1	4	1
	合計	76	30	48	53	41	38
主な出現種		クチベニデガイ (40.8)	マクスピオ (20.0)	<i>Notomastus</i> sp. (16.7)	タマキガイ (18.9)	エラナシスピオ (22.0)	タケフシゴカイ科 (28.9)
		<i>Glycera</i> sp. (9.2)	クビナガスガメ (16.7)	<i>Glycera</i> sp. (12.5)	<i>Tharyx</i> sp. (9.4)	モロテゴカイ (14.6)	<i>Tharyx</i> sp. (26.3)
		<i>Lumbrineris</i> sp. (7.9)	<i>Glycinde</i> sp. (10.0)	タマキガイ (12.5)	ミナシロガネゴカイ (7.5)	星口動物門 (7.3)	モロテゴカイ (7.9)

注1 出現個体数は、0.15m<sup>2</sup>当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	1	3	2	5	3
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	-	-	2	-	7	5
	節足動物	1	-	-	-	-	-
	棘皮動物	-	-	3	-	3	-
	その他	-	1	-	4	-	-
	合計	1	1	5	4	10	5
主な出現種		タンカクホンヤドカリ (100.0)	コモチジャコ (100.0)	ヒトデ (60.0)	コレラ科 (75.0)	チヨノハナガイ (60.0)	シマメノウフネガイ (60.0)
		-	-	ツノオリレガイ (20.0)	イソギンチャク目 (25.0)	キセワタガイ (10.0)	ヒメエソボラ (20.0)
		-	-	チヨノハナガイ (20.0)	-	ヒトデ (10.0)	ゴイサギガイ (20.0)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	0	1	1	4	3
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	9	6
	軟体動物	7	-	2	1	3	-
	節足動物	1	-	-	-	-	-
	棘皮動物	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	8	-	2	1	12	6
主な出現種		チヨノハナガイ (87.5)	-	チヨノハナガイ (100.0)	エソイシカゲガイ (100.0)	Asabellides sp. (41.7)	タケフシゴカイ科 (66.7)
		サメハダヘイケガニ (12.5)	-	-	-	Paraprionospio sp. (C0) (25.0)	Glycera sp. (16.7)
		-	-	-	-	チヨノハナガイ (25.0)	Paraprionospio sp. (C0) (16.7)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	1	2	2	2	1
出現 個体数	環形動物	-	-	-	15	-	-
	軟体動物	-	-	2	1	-	-
	節足動物	-	-	-	-	1	-
	棘皮動物	-	-	-	-	-	1
	その他	1	1	-	-	1	-
	合計	1	1	2	16	2	1
主な出現種		コレラ科 (100.0)	コレラ科 (100.0)	キセワタガイ (50.0)	フサゴカイ科 (93.8)	オホーツクホンヤドカリ (50.0)	オカメブンプク (100.0)
		-	-	チヨノハナガイ (50.0)	エソイシカゲガイ (6.3)	アナゴ科 (50.0)	-
		-	-	-	-	-	-

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

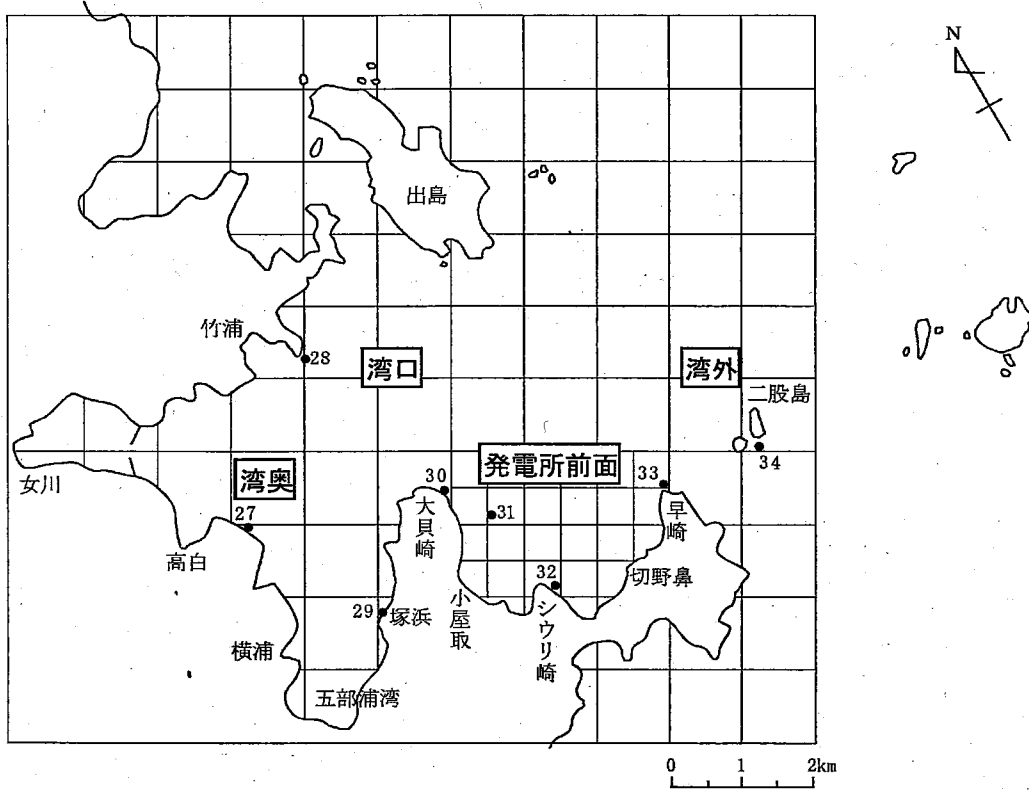
区分		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
項目	測点	St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		0	1	0	1	1	1
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	-	-	-	-	-	-
	節足動物	-	-	-	-	-	-
	棘皮動物	-	1	-	2	1	1
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	-	1	-	2	1	1
主な出現種		-	マナマコ (100.0)	-	キンコ科 (100.0)	<i>Amphipolis</i> sp. (100.0)	オカメプンク (100.0)
		-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

区分		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
項目	測点	St.7		St.10		St.11	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	7	5	0	3	4
出現 個体数	環形動物	-	4	-	-	2	2
	軟体動物	3	-	2	-	3	-
	節足動物	3	2	2	-	-	-
	棘皮動物	-	-	3	-	-	-
	その他	-	1	-	-	-	2
	合計	6	7	7	-	5	4
主な出現種		チヨノハナガイ (50.0)	<i>Glycera</i> sp. (14.3)	タマキガイ (28.6)	-	チヨノハナガイ (60.0)	<i>Nephtys</i> sp. (25.0)
		ラスバンマメガニ (33.3)	<i>Lumbrineris</i> sp. (14.3)	モミジガイ (28.6)	-	ミズヒキゴカイ (20.0)	フサゴカイ科 (25.0)
		テナガテッポウエビ (16.7)	タケフシゴカイ科 (14.3)	オホーツクホンヤドカリ (14.3)	-	タケフシゴカイ科 (20.0)	ギボシムシ科 (25.0)

区分		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
項目	測点	St.12		St.14		St.16	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	2	1	2	2	4
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	1
	軟体動物	-	14	4	1	1	7
	節足動物	2	-	-	-	-	-
	棘皮動物	2	1	-	-	1	1
	その他	-	-	-	+	-	-
	合計	4	15	4	1	2	9
主な出現種		イトマキヒトデ (50.0)	タマキガイ (93.3)	タマキガイ (100.0)	イイダコ (100.0)	タマキガイ (50.0)	タマキガイ (44.4)
		エビシヤコ (25.0)	モミジガイ (6.7)	-	ウミサボテン	モミジガイ (50.0)	キララガイ (33.3)
		ヤスリヒメヨコバサミ (25.0)	-	-	-	-	<i>Glycera</i> sp. (11.1)

- 注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、群体であることを示し、出現個体数の集計からは除外した。

測定者：東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-6 潮間帯生物調査位置

表II-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾奥				湾奥			
項目		St.27				St.29			
調査月		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	1	2	2	3	2	1	1
	中潮帯	2	1	10	13	2	4	4	8
	低潮帯	22	11	18	16	14	12	5	8
	潮下帯	22	16	17	9	18	14	9	7
出現湿重量	高潮帯	3.8	+	+	+	0.4	+	+	+
	中潮帯	51.4	12.2	0.2	40.6	1.6	+	11.9	46.4
	低潮帯	1,395.4	637.0	27.7	3.3	653.2	356.0	169.0	181.2
	潮下帯	1,586.9	306.3	8.2	232.0	279.4	20.1	31.5	507.2
主な出現種	高潮帯	アマリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱 ビリヒバ	藍藻綱 アマリ属	アマリ属 (100.0) ユナ イトグサ属	フタツガサネ ハイウスバノリ属	藍藻綱	ユナ
	中潮帯	アマリ属 (100.0) ビリヒバ	ウミノウメン (100.0)	マツモ (100.0) 藍藻綱 サビ亜科	コスジフシツナギ (74.4) マツモ (18.2) ユナ (4.4)	アマリ属 (100.0) イトグサ属	藍藻綱 サビ亜科 ユナ	ユナ (100.0) 藍藻綱 サビ亜科	ユナ (100.0) 藍藻綱 アマリ属
	低潮帯	ワカメ (88.0) ウルシグサ (3.1) マツモ (3.0)	ワカメ (90.8) フツナギソウ (3.5) アラメ (2.7)	エゾノネジモク (82.3) ビリヒバ (13.0) フツナギソウ (2.5)	エゾノネジモク (75.8) フトイギス (21.2) ワカメ (3.0)	ワカメ (85.8) カヤモリ (11.2) アマリ属 (2.0)	ワカメ (92.7) ヒジキ (3.7) アカモク (1.5)	ヨレモク (92.3) アミジグサ (6.4) ホンダワラ属 (1.2)	ヨレモク (99.8) フクリンアミジ (0.2) カイノリ (0.1)
	潮下帯	ワカメ (82.8) エゾノネジモク (12.5) ウルシグサ (1.0)	ワカメ (88.0) エゾノネジモク (5.7) アカモク (1.5)	フクリンアミジ (74.4) アカモク (9.8) ハイウスバノリ属 (6.1)	フクリンアミジ (94.5) シマダジヤ (4.0) エゾノネジモク (1.2)	フクロノリ (72.8) ワタモ (15.7) カヤモリ (6.3)	ヨレモク (87.6) ホンダワラ属 (10.0) アミジグサ (1.5)	ヨレモク (85.4) ホンダワラ属 (13.0) フクリンアミジ (1.3)	ヨレモク (100.0) カイノリ (0.0) サビ亜科

区分		発電所周辺海域							
測点		湾口				湾外			
項目		St.28				St.34			
調査月		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	1	4	5	2	2	2	1
	中潮帯	10	6	7	9	5	5	7	13
	低潮帯	18	18	11	13	21	11	25	20
	潮下帯	20	13	15	16	26	13	22	18
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	7.6	0.8	+	+	17.1
	中潮帯	48.4	11.8	18.4	35.0	3.0	+	0.4	30.7
	低潮帯	7,147.0	445.2	14.5	19.0	126.3	211.0	155.8	362.3
	潮下帯	807.6	294.3	96.7	165.4	588.3	1,393.1	322.6	866.0
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 珪藻綱	藍藻綱	藍藻綱 ヒジキ アオリ属	アオサ属 (100.0) 藍藻綱 アマリ属	アマリ属 (100.0) イトグサ属	藍藻綱 コスジフシツナギ	藍藻綱 サビ亜科	アマリ属 (100.0)
	中潮帯	アマリ属 (58.7) マツモ (38.4) アオサ属 (2.9)	ウミノウメン (94.9) ヒジキ (5.1) 藍藻綱	ビリヒバ (77.2) ユナ (12.0) ヒジキ (9.8)	ヒジキ (69.7) マツモ (8.0) ビリヒバ (7.4)	マツモ (50.0) アマリ属 (26.7) イボツノマタ (23.3)	藍藻綱 サビ亜科 ユナ	ケイギス (50.0) マツモ (50.0) 藍藻綱	マツモ (85.7) ユナ (5.2) コスジフシツナギ (2.9)
	低潮帯	ワカメ (93.1) ビリヒバ (2.1) エゾノネジモク (2.1)	ワカメ (61.9) アラメ (36.5) ヒジキ (0.7)	アミジグサ (52.4) ビリヒバ (44.8) ユナ (2.1)	タンバノリ (45.3) コスジフシツナギ (25.8) アミジグサ (12.6)	カヤモリ (22.8) コンブ属 (21.5) アカモク (16.7)	コンブ属 (85.6) マクサ (7.0) マツノリ (3.8)	イボツノマタ (40.6) コンブ属 (20.7) エゾノネジモク (16.6)	アラメ (35.3) オホバクサ (30.3) エゾノネジモク (7.8)
	潮下帯	アカモク (61.7) アラメ (37.3) ワカメ (0.3)	アラメ (97.9) マツノリ (0.5) ビリヒバ (0.5)	アラメ (67.7) アミジグサ (12.5) ツノムカデ (10.3)	アラメ (96.4) コザネモ (2.5) ホンダワラ属 (0.8)	アラメ (64.6) ワカメ (11.5) スジメ (9.9)	ワカメ (59.2) コンブ属 (20.2) スガモ (13.0)	コンブ属 (87.5) フシシジモク (7.2) マクサ (1.5)	アラメ (85.0) コンブ属 (3.7) マクサ (3.7)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	4	2	2	5	5	3	4	10
	中潮帯	11	8	17	17	12	10	12	10
	低潮帯	16	18	15	24	17	13	19	25
	潮下帯	23	16	12	13	24	11	15	19
出現湿重量	高潮帯	72.2	39.6	+	0.7	26.6	12.4	0.2	3.8
	中潮帯	94.6	43.8	11.0	338.2	90.8	67.4	87.4	45.1
	低潮帯	2,104.2	713.8	35.7	42.1	3,713.2	1,022.6	139.6	314.3
	潮下帯	1,514.4	383.8	18.7	2.4	1,268.6	2,068.7	336.8	175.9
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (98.1)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	フクロノリ (85.7)	カヤモノリ (46.6)	ウミノウメン (100.0)	ビリヒバ (100.0)	ワタモ (50.0)
		ワタモ (1.7)	藍藻綱	カイノリ	アマノリ属 (14.3)	アマノリ属 (38.3)	藍藻綱	藍藻綱	ビリヒバ (44.7)
		ウミノウメン (0.3)	-	-	-	-	サビ亜科	サビ亜科	セイヨウハバノリ (5.3)
	中潮帯	アマノリ属 (39.7)	ユナ (64.8)	ビリヒバ (98.2)	ワカメ (58.2)	マツモ (51.5)	ウミノウメン (46.3)	ヒジキ (68.2)	ワタモ (52.8)
		マツモ (24.1)	ヒジキ (23.3)	カエルデグサ (1.8)	セイヨウハバノリ (22.0)	ワタモ (26.9)	ビリヒバ (46.3)	ビリヒバ (24.7)	マツモ (32.6)
		ヒジキ (8.9)	ウミノウメン (5.0)	サビ亜科	マツモ (8.7)	カヤモノリ (10.6)	アマジグサ (3.0)	ソノ属 (3.0)	ビリヒバ (6.4)
	低潮帯	ワカメ (92.2)	ワカメ (84.7)	トサカモドキ属 (45.4)	ワカメ (32.3)	ワカメ (96.3)	ワカメ (70.1)	ビリヒバ (66.5)	ワカメ (63.2)
		ウルシグサ (6.0)	ワツナギソウ (9.9)	ビリヒバ (42.3)	ビリヒバ (19.5)	ビリヒバ (1.5)	ビリヒバ (16.1)	エゾノネジモク (20.8)	ビリヒバ (16.1)
		マツモ (0.7)	ビリヒバ (1.0)	エゾシコロ (5.0)	アマジグサ (8.8)	ウルシグサ (1.5)	ワツナギソウ (8.6)	ワツナギソウ (11.7)	エゾノネジモク (14.8)
	潮下帯	ワカメ (87.9)	ワカメ (68.7)	ビリヒバ (63.6)	ハネソノ (91.7)	ワカメ (89.1)	ワカメ (86.2)	エゾシコロ (45.9)	エゾシコロ (26.7)
		ウルシグサ (4.1)	エゾシコロ (10.2)	カイノリ (15.0)	コメノリ (4.2)	ウルシグサ (3.2)	エゾシコロ (6.7)	オオシコロ (21.4)	ビリヒバ (24.7)
		エゾシコロ (2.4)	ビリヒバ (9.2)	エゾシコロ (9.6)	アマジグサ (4.2)	ビリヒバ (2.5)	エゾノネジモク (5.7)	エゾノネジモク (18.4)	アカバ (24.5)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	3	3	2	4	5	4	10
	中潮帯	10	9	9	17	17	9	6	8
	低潮帯	16	10	16	19	21	19	21	22
	潮下帯	19	12	11	18	21	11	9	14
出現湿重量	高潮帯	5.6	2.4	+	0.8	8.4	6.0	0.2	1.0
	中潮帯	92.0	51.6	3.1	66.4	60.3	7.6	5.1	16.8
	低潮帯	338.1	1,492.1	13.8	22.6	283.4	593.5	116.6	142.3
	潮下帯	350.4	899.9	85.5	50.2	312.4	1,813.0	295.7	519.1
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (67.9)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	アマノリ属 (100.0)	アマノリ属 (83.3)	ウミノウメン (100.0)	イソダンツウ (100.0)	スジウスバノリ (60.0)
		ウミノウメン (32.1)	藍藻綱	ビリヒバ	藍藻綱	コスジフシツナギ (16.7)	藍藻綱	藍藻綱	イトグサ属 (40.0)
		イソダンツウ	イトグサ属	サビ亜科	-	ビリヒバ	サビ亜科	ビリヒバ	藍藻綱
	中潮帯	コスジフシツナギ (39.8)	ウミノウメン (43.0)	ビリヒバ (83.9)	ビリヒバ (34.6)	マツモ (38.5)	ヒジキ (39.5)	ビリヒバ (64.7)	ビリヒバ (86.9)
		カヤモノリ (21.1)	ユナ (36.4)	ワツナギソウ (6.5)	アマノリ属 (25.0)	コスジフシツナギ (22.1)	イボツノマタ (26.3)	ユナ (27.5)	ユナ (9.5)
		ユナ (16.1)	ビリヒバ (12.8)	ユナ (6.5)	コスジフシツナギ (18.4)	アマノリ属 (16.7)	ユナ (21.1)	ワツナギソウ (7.8)	マツモ (3.6)
	低潮帯	ワカメ (69.7)	ワカメ (98.4)	ビリヒバ (61.6)	ビリヒバ (35.4)	ワカメ (27.8)	コンブ属 (80.7)	エゾノネジモク (32.8)	ワカメ (52.6)
		ウルシグサ (13.6)	ビリヒバ (0.5)	トサカモドキ属 (26.8)	フシツナギ (17.7)	コンブ属 (25.2)	ワカメ (13.0)	ヒジキ (28.1)	スジウスバノリ (19.7)
		トサカモドキ属 (6.7)	ユナ (0.5)	カイノリ (6.5)	トサカモドキ属 (12.4)	コスジフシツナギ (14.3)	ビリヒバ (2.5)	コンブ属 (23.8)	コスジフシツナギ (7.7)
	潮下帯	ワカメ (85.0)	ワカメ (88.2)	エゾシコロ (94.3)	エゾシコロ (43.0)	エゾノネジモク (37.8)	アラメ (62.5)	アラメ (98.1)	アラメ (80.4)
		ウルシグサ (6.8)	エゾシコロ (8.9)	ビリヒバ (4.3)	トサカモドキ属 (27.9)	アラメ (37.4)	コンブ属 (32.9)	エゾノネジモク (1.8)	エゾノネジモク (14.0)
		エゾシコロ (3.2)	エゾノネジモク (1.3)	トサカモドキ属 (1.1)	カエルデグサ (14.7)	ウルシグサ (10.4)	エゾノネジモク (4.6)	アマジグサ (0.0)	コンブ属 (5.1)

注1 出現湿重量は、0.25m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m<sup>2</sup>未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾奥				湾外			
項目		St.27				St.29			
調査月		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	7	7	11	10	3	5	8	2
	中潮帯	18	16	21	28	8	21	20	20
	低潮帯	36	55	57	57	43	53	49	49
	潮下帯	44	62	48	47	42	32	39	51
出現個体数	高潮帯	4,540	328	5,234	5,966	384	116	574	388
	中潮帯	1,336	2,366	3,198	1,880	1,732	4,232	3,621	662
	低潮帯	761	13,108	3,505	1,797	1,251	1,718	880	2,115
	潮下帯	1,713	4,880	1,339	1,901	681	406	635	1,952
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (98.3)	イワフジツボ (89.0)	イワフジツボ (95.8)	イワフジツボ (97.3)	イワフジツボ (88.0)	イワフジツボ (81.0)	イワフジツボ (78.9)	イワフジツボ (97.9)
		コガモガイ (0.7)	コガモガイ (5.5)	シリケンウミセミ (2.0)	チリハギガイ (1.0)	タマキビガイ (10.9)	タマキビガイ (10.3)	タマキビガイ (13.8)	タマキビガイ (2.1)
		タマキビガイ (0.4)	アラレタマキビ (3.0)	コガモガイ (1.2)	タマキビガイ (0.8)	アラレタマキビ (1.0)	マルエラワレカラ (5.2)	コガモガイ (3.1)	-
	中潮帯	チシマフジツボ (38.2)	イワフジツボ (80.3)	イワフジツボ (69.0)	イワフジツボ (30.1)	イワフジツボ (83.9)	イワフジツボ (82.8)	イワフジツボ (95.6)	チャツボ (37.2)
		イワフジツボ (37.0)	ハナフジツボ (8.4)	コガモガイ (7.5)	チリハギガイ (10.7)	コガモガイ (8.3)	コガモガイ (6.7)	コガモガイ (1.2)	シリケンウミセミ (33.8)
		コガモガイ (6.4)	チシマフジツボ (6.7)	ムラサキイガイ (5.1)	シリケンウミセミ (9.6)	シリケンウミセミ (4.8)	シリケンウミセミ (4.0)	シリケンウミセミ (1.0)	イワフジツボ (5.7)
	低潮帯	Caprella spp. (22.5)	カマキリヨコエビ (20.6)	ムラサキイコ (45.8)	ムラサキイコ (51.6)	ホソヨコエビ (59.5)	カマキリヨコエビ (33.2)	カマキリヨコエビ (23.1)	カマキリヨコエビ (21.7)
		ムラサキイコ (13.4)	ムラサキイコ (16.6)	ムラサキイガイ (8.2)	Gammaropsis sp. (7.3)	エラコ (8.2)	Ampithoe sp. (10.9)	Caprella spp. (17.3)	Hyale sp. (16.3)
		カマキリヨコエビ (11.2)	チリハギガイ (14.7)	シリス科 (7.6)	イソギンチャク目 (5.1)	アオラ科 (5.3)	Caprella spp. (9.5)	タテソコエビ科 (14.3)	タテソコエビ科 (15.3)
		Caprella spp. (21.5)	Caprella spp. (15.8)	スナナリヨコエビ (15.6)	Dodecaceria sp. (25.8)	Ampithoe sp. (17.0)	ホソヨコエビ (43.8)	Dodecaceria sp. (80.5)	カマキリヨコエビ (32.1)
		カマキリヨコエビ (17.4)	スナナリヨコエビ (7.3)	ソコサネカンザシイガイ (15.3)	ソコサネカンザシイガイ (17.4)	フリアス科 (12.3)	Ampithoe sp. (18.7)	ホソヨコエビ (10.4)	テングコエビ科 (24.3)
		スナナリヨコエビ (13.5)	ホソヨコエビ (7.0)	フサゴカイ科 (10.3)	Gammaropsis sp. (10.8)	リソソボ科 (11.3)	カマキリヨコエビ (10.1)	カマキリヨコエビ (0.9)	ホソヨコエビ (8.2)

区分		発電所周辺海域							
測点		湾口				湾外			
項目		St.28				St.34			
調査月		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	6	9	7	7	6	6	5
	中潮帯	32	10	22	18	14	12	10	9
	低潮帯	65	68	46	34	39	31	37	47
	潮下帯	42	51	49	42	51	66	46	43
出現個体数	高潮帯	2,758	3,426	2,520	6,846	40	157	36	30
	中潮帯	2,804	3,326	1,186	1,224	29	107	34	21
	低潮帯	911	2,278	245	119	302	658	419	275
	潮下帯	2,011	398	324	228	453	1,383	453	463
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (99.5)	イワフジツボ (98.1)	イワフジツボ (97.5)	イワフジツボ (98.7)	イワフジツボ (37.5)	イワフジツボ (77.1)	シリケンウミセミ (44.4)	イワフジツボ (60.0)
		コガモガイ (0.3)	コガモガイ (1.1)	コガモガイ (1.3)	タマキビガイ (0.6)	タマキビガイ (22.5)	コガモガイ (16.6)	イワフジツボ (22.2)	タマキビガイ (20.0)
		アラレタマキビ (0.2)	アラレタマキビ (0.6)	タマキビガイ (0.6)	チリハギガイ (0.4)	コガモガイ (20.0)	カモガイ (3.2)	カモガイ (16.7)	カモガイ (13.3)
	中潮帯	チリハギガイ (32.1)	イワフジツボ (96.4)	イワフジツボ (86.2)	イワフジツボ (89.4)	コガモガイ (44.8)	イワフジツボ (33.6)	コガモガイ (17.6)	ベッコウガサガイ (28.6)
		ムラサキイコ (21.0)	コガモガイ (2.2)	ソコサネカンザシイガイ (3.9)	コガモガイ (2.9)	ベッコウガサガイ (10.3)	コガモガイ (30.8)	ベッコウガサガイ (17.6)	Ampithoe sp. (23.8)
		ニセナホリムシ (17.0)	チシマフジツボ (0.4)	コガモガイ (3.0)	ムラサキイコ (2.0)	シリケンウミセミ (10.3)	シリケンウミセミ (12.1)	クボガイ (11.8)	ニシキウズガイ科 (9.5)
	低潮帯	Caprella spp. (11.1)	カマキリヨコエビ (33.0)	ホソヨコエビ (15.1)	ソコサネカンザシイガイ (13.4)	Caprella spp. (19.5)	マルエラワレカラ (52.9)	チャイロタマキビガイ科 (25.3)	Caprella spp. (10.2)
		ニホンソコエビ (10.1)	シリケンウミセミ (5.8)	エラコ (11.4)	イガイ (10.1)	Ampithoe sp. (12.3)	Caprella spp. (13.7)	チャツボ (13.6)	チャイロタマキビガイ科 (9.8)
		Photis sp. (9.7)	ホソヨコエビ (5.8)	シリケンウミセミ (6.9)	ムラサキイガイ (10.1)	マルエラワレカラ (9.9)	エラコ (10.6)	イソヨコエビ (10.5)	マルエラワレカラ (9.5)
		ホソヨコエビ (54.8)	Caprella spp. (18.8)	Photis sp. (12.7)	カマキリヨコエビ (13.6)	カマキリヨコエビ (28.3)	Ampithoe sp. (11.6)	チャツボ (22.5)	スナナリヨコエビ (16.2)
		ソコサネカンザシイガイ (22.7)	ベニバイ (17.6)	ソコサネカンザシイガイ (10.8)	ウミズムシ (11.8)	Caprella spp. (10.4)	Caprella spp. (10.9)	ベニバイ (21.9)	カマキリヨコエビ (13.4)
		カマキリヨコエビ (5.8)	カマキリヨコエビ (8.3)	シリス科 (8.6)	Gammaropsis sp. (7.0)	チャツボ (8.8)	カマキリヨコエビ (5.9)	スナナリヨコエビ (14.1)	ベニバイ (12.5)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
項目	測点	St.30				St.31			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	10	13	9	15	15	18	18	21
	中潮帯	31	39	30	29	23	42	39	21
	低潮帯	58	52	70	46	51	46	60	59
	潮下帯	65	62	54	59	48	58	55	48
出現個体数	高潮帯	28,322	10,826	2,036	4,702	2,226	1,844	1,550	3,404
	中潮帯	2,910	8,642	1,030	2,482	3,038	3,606	2,464	3,186
	低潮帯	4,090	3,884	1,839	803	922	6,602	1,626	1,132
	潮下帯	2,447	2,938	764	512	1,139	6,613	4,162	2,819
主 な 出 現 種	高潮帯	イワフジツボ (95.8)	イワフジツボ (98.5)	イワフジツボ (94.3)	イワフジツボ (81.1)	イワフジツボ (94.2)	イワフジツボ (82.3)	イワフジツボ (91.1)	イワフジツボ (95.7)
		シリケンウミセミ (3.7)	コガモガイ (0.8)	コガモガイ (4.5)	タマキビガイ (7.2)	コガモガイ (2.0)	ベッコウガサガイ (6.3)	ムラサキイガイ (3.7)	コガモガイ (1.7)
		コガモガイ (0.2)	ムラサキイガイ (0.1)	ベッコウガサガイ (0.5)	コガモガイ (7.1)	ベッコウガサガイ (1.3)	ムラサキイガイ (1.4)	ムラサキイガイ (1.3)	ムラサキイガイ (1.3)
	中潮帯	ムラサキイガイ (17.9)	ムラサキイガイ (38.9)	イワフジツボ (30.7)	ムラサキイガイ (34.9)	イワフジツボ (85.1)	イワフジツボ (56.1)	ムラサキイガイ (28.7)	イワフジツボ (54.9)
		チシマフジツボ (17.2)	ムラサキイガイ (17.8)	ムラサキイガイ (13.8)	チリハギガイ (9.3)	コガモガイ (4.5)	ムラサキイガイ (18.5)	イワフジツボ (26.5)	シリケンウミセミ (13.3)
		ニセスナホリムシ (13.5)	チシマフジツボ (6.3)	ムラサキイガイ (9.1)	ニセスナホリムシ (6.8)	ムラサキイガイ (1.6)	コガモガイ (3.9)	ムラサキイガイ (17.5)	コガモガイ (11.2)
	低潮帯	ムラサキイガイ (27.8)	カマキリヨコエビ (21.9)	ムラサキイガイ (19.2)	チシマフジツボ (22.7)	アオラ科 (13.4)	カマキリヨコエビ (25.6)	チシマフジツボ (10.4)	ムラサキイガイ (18.5)
		チリハギガイ (16.5)	ムラサキイガイ (18.2)	Gammaropsis sp. (9.0)	ムラサキイガイ (16.9)	Caprella spp. (12.8)	Caprella spp. (11.8)	シリスコ (9.3)	シリスコ (10.5)
		ムラサキイガイ (8.6)	チシマフジツボ (8.7)	フツウゴカイ (7.2)	シリスコ (6.8)	シリスコ (11.4)	シリスコ (10.3)	イソヨコエビ (7.1)	スナナリヨコエビ (6.0)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (18.6)	Dodecaceria sp. (30.8)	Dodecaceria sp. (41.2)	シリスコ (26.6)	Dodecaceria sp. (21.9)	Dodecaceria sp. (19.9)	Dodecaceria sp. (51.9)	Dodecaceria sp. (61.5)
		スナナリヨコエビ (16.1)	スナナリヨコエビ (8.0)	チャツボ (12.7)	Dodecaceria sp. (15.2)	アオラ科 (9.9)	Caprella spp. (16.6)	シリスコ (6.3)	Polycheria sp. (8.7)
		カマキリヨコエビ (13.3)	Caprella spp. (7.7)	シリスコ (8.2)	シリスコ (14.8)	シリスコ (8.8)	マルエラワレカラ (15.6)	チャツボ (4.7)	Gammaropsis sp. (6.6)

区分		発電所前面海域							
項目	測点	St.32				St.33			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	14	7	8	6	12	14	10	14
	中潮帯	26	35	28	21	30	22	34	36
	低潮帯	54	55	67	54	36	49	43	47
	潮下帯	49	52	38	41	48	54	49	46
出現個体数	高潮帯	8,472	1,532	1,466	4,302	350	3,276	736	626
	中潮帯	3,174	4,500	527	604	1,481	692	272	874
	低潮帯	631	3,869	1,631	1,048	693	779	386	899
	潮下帯	1,984	837	364	2,337	798	535	171	342
主 な 出 現 種	高潮帯	イワフジツボ (90.5)	イワフジツボ (73.0)	イワフジツボ (94.3)	イワフジツボ (97.7)	イワフジツボ (72.0)	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (91.6)	イワフジツボ (87.5)
		コガモガイ (4.1)	コガモガイ (16.2)	コガモガイ (3.1)	コガモガイ (1.8)	コガモガイ (8.6)	シリケンウミセミ (4.0)	ムラサキイガイ (4.9)	ムラサキイガイ (4.8)
		チシマフジツボ (1.9)	タマキビガイ (6.5)	ムラサキイガイ (1.8)	タマキビガイ (0.1)	クロフジツボ (6.3)	コガモガイ (2.6)	ベッコウガサガイ (1.1)	コガモガイ (3.8)
	中潮帯	チシマフジツボ (28.5)	チシマフジツボ (34.4)	ムラサキイガイ (32.3)	ムラサキイガイ (24.2)	ムラサキイガイ (18.6)	イワフジツボ (27.7)	イワフジツボ (17.3)	ムラサキイガイ (26.3)
		シリケンウミセミ (26.6)	イワフジツボ (21.8)	チシマフジツボ (14.4)	イワフジツボ (22.5)	ムラサキイガイ (17.8)	コガモガイ (14.5)	コガモガイ (15.1)	イソヨコエビ (21.7)
		ムラサキイガイ (10.7)	ムラサキイガイ (14.9)	ムラサキイガイ (12.1)	ムラサキイガイ (12.9)	カマキリヨコエビ (14.0)	チリハギガイ (12.1)	ムラサキイガイ (9.6)	ムラサキイガイ (9.6)
	低潮帯	シリスコ (9.7)	カマキリヨコエビ (20.9)	ムラサキイガイ (15.7)	ムラサキイガイ (19.8)	カマキリヨコエビ (30.4)	ニホンソコエビ (16.9)	シリスコ (15.5)	イソヨコエビ (18.6)
		シリケンウミセミ (9.5)	ムラサキイガイ (16.2)	イソヨコエビ (10.2)	Gammaropsis sp. (19.8)	チャツボ (11.5)	チシマフジツボ (14.9)	カマキリヨコエビ (14.5)	チャツボ (16.5)
		Dodecaceria sp. (8.1)	マルエラワレカラ (11.8)	Gammaropsis sp. (9.7)	テングヨコエビ科 (13.7)	ニホンソコエビ (9.1)	カマキリヨコエビ (8.7)	チャイロタマキビガイ科 (10.4)	シリスコ (15.2)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (81.4)	カマキリヨコエビ (20.4)	紐形動物門 (14.6)	シリスコ (24.0)	Dodecaceria sp. (41.6)	Caprella spp. (34.0)	イソヨコエビ (11.7)	Caprella spp. (14.3)
		カマキリヨコエビ (3.9)	マルエラワレカラ (16.8)	セグロイソメ (11.8)	テングヨコエビ科 (10.8)	マルエラワレカラ (17.7)	シリスコ (11.8)	スナナリヨコエビ (10.5)	Dodecaceria sp. (12.6)
		チャツボ (2.5)	チャツボ (10.0)	シリスコ (11.3)	Dodecaceria sp. (9.7)	チャツボ (6.6)	シリスコ (8.6)	イソヨコエビ (9.4)	イソヨコエビ (9.6)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
アマノリ属				
ワカメ				
サビ亜科				
ワルシグサ				
アオサ属				
アカモク				
イワフジツボ				
ムラサキイソコ				
カンサシコカイ科				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 28

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
マツモ				
ワカメ				
アラメ				
サビ亜科				
サンゴモモク				
イガイ				
ムラサキイソコ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
動物				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 29

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
サビ亜科				
カヤキノリ				
ワカメ				
アオサ属				
フクロノリ				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
カンサシコカイ科				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 30

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
アマノリ属				
マツモ				
ワカメ				
理藻綱				
ワルシグサ				
サビ亜科				
イワノカワ属				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
レイシガイ属				
ムラサキイソコ				
カンサシコカイ科				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 31

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
アマノリ属				
カヤキノリ				
ワカメ				
理藻綱				
サビ亜科				
サンゴモモク				
イワノカワ属				
ワルシグサ				
イワフジツボ				
カンサシコカイ科				
チシマフジツボ				
ヒドロ虫綱				
海鞘動物門				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 32

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
サビ亜科				
ユナ				
ワカメ				
サンゴモモク				
イワノカワ属				
ワルシグサ				
イワフジツボ				
カンサシコカイ科				
チシマフジツボ				
ヒドロ虫綱				
海鞘動物門				
ムラサキイソコ				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 33

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
サビ亜科				
イギス科				
コン属				
シヨウヨウケノリ				
コスシフツナギ				
ワルシグサ				
イワノカワ属				
ユナ				
アラメ				
エソノネシモク				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
ヒドロ虫綱				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

St. 34

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	60%以下
動物				
植物				
サビ亜科				
コン属				
アラメ				
イボツノマタ				
イソガラ目				
ワカメ				
マクサ				
オバクサ				
エソノネシモク				
種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成24年5月9日～5月25日





St. 27

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 カンザシゴカイ科				
動物 海綿動物門				
ムラサキイシゴ				
イワフジツボ	■	■		
フクリンアミシ			■	■
サビ亜科			■	■

St. 28

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
動物 イガイ				
イワフジツボ	■	■		
アラメ				
サビ亜科			■	■

St. 29

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 サビ亜科			■	■
フクリンアミシ			■	■
イトグサ目			■	■
トグサモク			■	■
イソガラ目			■	■
イワフジツボ		■		
チシマフジツボ				
海綿動物門				
カンザシゴカイ科				

St. 30

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 サビ亜科			■	■
フクリンアミシ			■	■
イワノカワ属			■	■
イワフジツボ	■	■		
チシマフジツボ				
ムラサキイシゴ				
カンザシゴカイ科				

St. 31

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 イギス科		■		
サビ亜科			■	■
サンゴモモ亜科			■	■
イソガラ目			■	■
イワフジツボ		■		
チシマフジツボ				
海綿動物門				
イトキンチヤク目				
カンザシゴカイ科				
ヒドロ虫綱				

St. 32

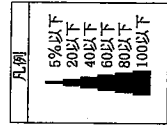
種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ピリヒバ				■
イソガラ目			■	■
サビ亜科			■	■
サンゴモモ亜科			■	■
珪藻綱			■	■
イワノカワ属			■	■
動物 カンザシゴカイ科				
ムラサキイガイ				
ムラサキイシゴ				
海綿動物門				

St. 33

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ピリヒバ				■
サビ亜科			■	■
イギス科			■	■
ハイクスバノリ属			■	■
アラメ				
イワフジツボ		■		
チシマフジツボ				
ヒドロ虫綱				

St. 34

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 サビ亜科			■	■
イトグサ属			■	■
オバクサ			■	■
アラメ				
イボツノアタ			■	■
イソガラ目			■	■
コンブ属			■	■
マクサ			■	■
エソノネシモク				



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成24年11月5日～11月28日

St. 27

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
カンサシコカイ科				
海綿動物門				
ムラサキイノコ				
イワフジツボ				
植物				
フクリンアミシ				
サビ亜科				
マツモ				

St. 28

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
イガイ				
イワフジツボ				
植物				
アラム				
フクリンアミシ				
サビ亜科				

St. 29

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
カンサシコカイ科				
海綿動物門				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
トクモク				
植物				
サビ亜科				

St. 30

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
カンサシコカイ科				
イガイ				
ムラサキイノコ				
タモトガイ科				
レイシガイ属				
ムラサキイガイ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
植物				
イワノカワ属				
アオサ属				
フクリンアミシ				
ワカメ				
サビ亜科				
マツモ				
ヒリヒバ				
アマノリ属				

St. 31

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
カンサシコカイ科				
ヒドロ虫綱				
ムラサキイノコ				
ムラサキイガイ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
植物				
イワノカワ属				
ヒドロ虫綱				
アラム				
フクロノリ				
サングモ亜科				
マツモ				
ヒシキ				
サビ亜科				

St. 32

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
海綿動物門				
ヒドロ虫綱				
ムラサキイノコ				
ムラサキイガイ				
カンサシコカイ科				
イワフジツボ				
植物				
イワノカワ属				
サビ亜科				
サングモ亜科				
理藻綱				
イソガラ目				
イキス科				
ヒリヒバ				
アマノリ属				

St. 34

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
ヒドロ虫綱				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
植物				
アラム				
ワカメ				
ハイウスバノリ属				
サングモ亜科				
サビ亜科				
ヒリヒバ				

St. 33

種名	凡例			
	5%以下	20%以下	40%以下	80%以下
動物				
ヒドロ虫綱				
チシマフジツボ				
イワフジツボ				
植物				
アラム				
ワカメ				
ハイウスバノリ属				
サングモ亜科				
サビ亜科				
ヒリヒバ				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかか被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成25年2月4日~28日  
調査方法:3層採取

項目		区分 測点		発電所周辺海域																
				湾奥				湾口				湾外								
				St.27		St.29		St.28		St.34										
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	0.4 (100.0)	-	-	25.7 (63.1)	152.0 (100.0)	アオサ属	+	-	15.0 (36.9)	-	-	ハネモ属	-	+	-	-		
	褐藻植物	アラメ	-	-	180.3 (8.8)	1,991.0 (57.1)	トゲモク	-	-	1,811.2 (88.7)	-	-	フシスジモク	-	-	-	-	1,438.8 (41.3)		
	植物	フクリンアミジ	-	+	46.2 (2.3)	0.2 (0.0)	コンブ科	-	-	-	-	-	47.2 (1.4)	その他	アミジグサ	+	-	アカモク	4.6	
	現種	エツキイワノカワ	16.5 (67.9)	-	-	-	マクサ	-	-	-	-	19.4 (36.5)	クロトサカモドキ	-	-	-	-	14.0 (26.4)		
	植物	ハイウスバノリ属	0.1 (0.4)	+	9.0 (62.1)	1.6 (3.0)	ハネソノ	6.7 (27.6)	-	0.2 (1.4)	0.1 (0.2)	その他	イソキリ	0.3	ヨツガサネ	1.5	シマダシア	2.8	イソハギ	7.3
	黄色珪藻網植物	-	-	+	-	-	+	-	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	+
	出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
	出現湿重量	緑藻植物	1	1	-	2	1	-	-	1	1	1	-	2	-	1	1	1	1	1
		褐藻植物	2	1	2	3	-	1	-	1	5	2	1	5	6	7	3	9	9	
		紅藻植物	16	16	22	30	8	5	4	11	14	15	12	24	16	17	22	32	32	
	黄色植物	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	
	合計	19	18	24	35	10	6	4	14	20	18	13	31	22	25	27	43	43		
	緑藻植物	0.4	+	-	0.4	+	-	-	+	15.0	25.7	-	40.7	-	2.9	149.1	152.0	152.0		
	褐藻植物	+	+	+	+	-	+	-	+	1955.9	85.8	+	2041.7	1198.2	2285.9	0.1	3484.2	3484.2		
	紅藻植物	3.6	3.2	17.5	24.3	1.2	0.3	+	1.5	11.3	3.1	0.1	14.5	0.6	14.2	38.3	53.1	53.1		
	黄色植物	-	-	-	-	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+		
	合計	4.0	3.2	17.5	24.7	1.2	0.3	0.0	1.5	1982.2	114.6	0.1	2096.9	1198.8	2303.0	187.5	3689.3	3689.3		

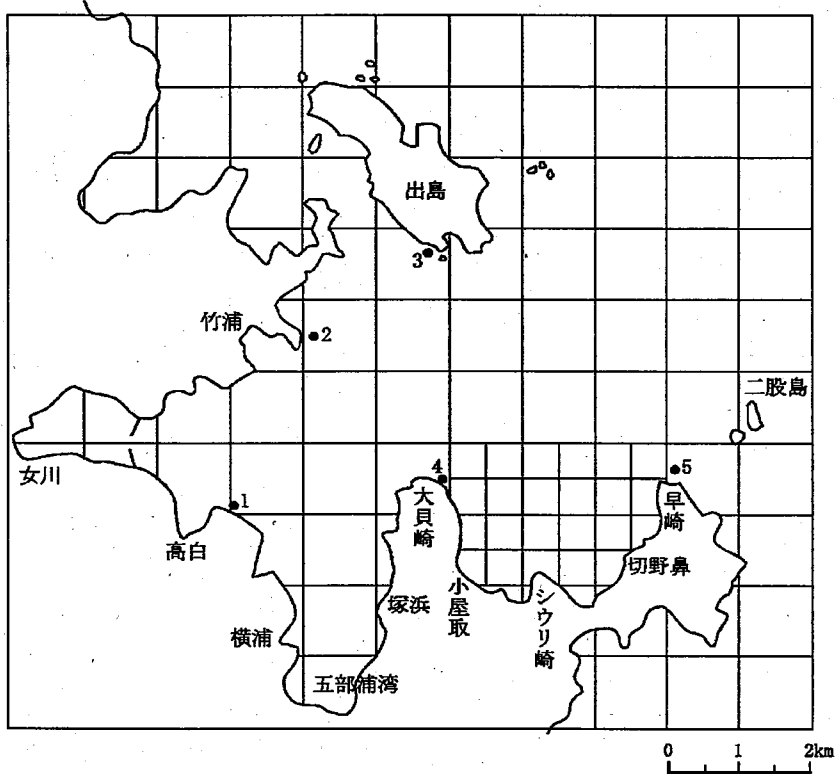
  

項目		区分 測点		発電所前面海域																
				St.30				St.31				St.32				St.33				
				St.30		St.31		St.32		St.33										
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	228.4 (100.0)	6.8 (100.0)	11.6 (100.0)	189.2 (100.0)	アオサ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	褐藻植物	アラメ	68.4 (65.6)	-	-	765.5 (100.0)	トゲモク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	植物	フシスジモク	-	-	-	-	フクリンアミジ	9.2 (8.8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+		
	現種	コンブ科	+	-	-	+	エゾノネジモク	22.4	アミジグサ	+	アミジグサ	+	アミジグサ	+	エツキイワノカワ	-	-	-	-	
	植物	マクサ	-	-	-	-	ハイウスバノリ属	1.2 (31.6)	0.2 (0.4)	0.9 (8.0)	+	+	+	+	ハネソノ	0.1 (2.6)	1.1 (2.3)	2.4 (21.2)	+	
	植物	その他	シマダシア	1.7	イソキリ	0.7	スズシロノリ	4.0	スズシロノリ	1.5	黄色珪藻網植物	-	-	-	-	-	-	-	+	
	出現種類数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	
	出現湿重量	緑藻植物	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		褐藻植物	7	1	1	8	-	-	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	4	4
		紅藻植物	13	8	10	19	15	11	18	24	17	20	16	26	12	14	12	20	20	
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	
	合計	21	10	12	28	16	11	20	26	19	22	18	28	15	18	14	26	26		
	緑藻植物	53.7	167.4	7.3	228.4	0.3	-	6.5	6.8	+	8.3	3.3	11.6	7.8	0.4	181.0	189.2	189.2		
	褐藻植物	103.7	0.5	+	104.2	-	-	+	+	+	+	+	+	765.5	+	+	765.5	765.5		
	紅藻植物	3.5	0.3	+	3.8	0.6	1.0	45.7	47.3	4.4	5.8	1.1	11.3	0.1	0.5	1.6	2.2	2.2		
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	-	+	+		
	合計	160.9	168.2	7.3	336.4	0.9	1.0	52.2	54.1	4.4	14.1	4.4	22.9	773.4	0.9	182.6	956.9	956.9		

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種(門別)とした。  
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。  
3 ( )は出現比率を示す。

4 「-」は出現しなかったことを示す。  
5 「+」は出現湿重量が0.1g/m<sup>2</sup>未満を示す。

測定者:東北電力株式会社



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ-8 漁業漁獲調査位置 (St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成24年5月 ~ 日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
	津波被災による欠測				
出現種類数					
漁獲物総重量(kg)					

調査年月日:平成24年8月20~21日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マルタ					+
トビウオ科					+
エゾイソアイナメ					+
カンパチ	実	実	実	実	10
ブリ					20
オキタナゴ					+
ヒラソウダ	施	施	施	施	+
マルソウダ					+
ゴマサバ					+
クロソイ	せ	せ	せ	せ	+
ヒラメ					+
ゴマフグ					10
ヒガンフグ	ず	ず	ず	ず	2
コモンフグ					10
出現種類数					14
漁獲物総重量(kg)					52

調査年月日:平成24年11月28~29日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾイソアイナメ					+
マアジ	実	実	実	実	+
ウミタナゴ					+
ゴマサバ	施	施	施	施	+
クロソイ					+
メバル	せ	せ	せ	せ	+
クサウオ					2
マコガレイ	ず	ず	ず	ず	+
出現種類数					8
漁獲物総重量(kg)					2

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成24年5月25~26日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
クロソイ	1				
マコガレイ	2		1		
アイナメ		5		4	6
トゲカジカ		1			
キンコ			1		
アサヒアナハゼ			1		
マガレイ			11		
エゾイソアイナメ				3	
キツネメバル				1	
ウミタナゴ					10
フサギンボ					1
ババガレイ					1
ヒメエゾボラ		1			
ヒトデ		2	11	1	1
シヤコ			1		
キタムラサキウニ				2	3
マボヤ					1
出現種類数	2	4	6	5	7
出現個体数/4反	3	9	26	11	23

調査年月日:平成24年8月22~23日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ブリ	2				
ヒメエゾボラ		4		4	
アイナメ		1		4	2
ウミタナゴ				1	8
フサギンボ				1	
クロソイ				1	
メバル					1
ヒトデ		4	6	10	
キタムラサキウニ				2	
出現種類数	1	3	1	7	3
出現個体数/4反	2	9	6	23	11

調査年月日:平成24年11月21~22日

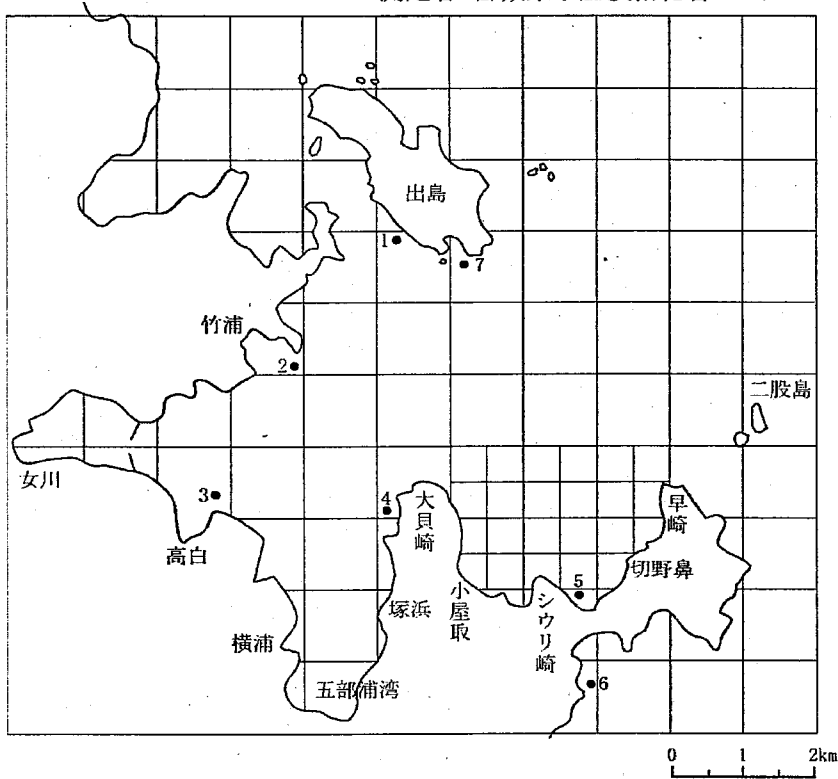
項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ	1				
エゾイソアイナメ	4	1	1	1	
アイナメ	3	3		9	3
ケムシカジカ		1			
サワラ			1		
クロソイ			1		
キツネメバル			1		5
ウマツラハギ				1	1
インダイ					1
フサギンボ					2
サメハダヘイケガニ	1				
ヒトデ	3	7	2	9	2
ヒメエゾボラ		3		2	
イトマキヒトデ		1			
タコヒトデ		1			
ツガルウニ		2		3	
イガグリホンキョカリ					1
キタムラサキウニ					1
出現種類数	5	8	5	6	8
出現個体数/4反	12	19	6	25	16

調査年月日:平成25年2月22~23日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガヅカ	1	2	1	1	1
マガレイ	4				
ウミタナゴ		1		4	2
アイナメ		14		20	18
トゲカジカ		1			
マイワシ			1		
カタクチイワシ			2		
クロソイ			1		
ムシガレイ			1		
キツネメバル					1
ヒメエゾボラ	2	6		1	
ヒトデ	13	16		18	9
マナマコ			1		
キタムラサキウニ				1	2
出現種類数	4	6	6	6	6
出現個体数/4反	20	40	7	45	33

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:宮城県水産技術総合センター



図Ⅱ-9 養殖生物調査位置 (St. 1~7)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日:										
測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	体重 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考

注 ※は、一部の養殖施設は復旧したが、生長したホヤのサンプルがまだないことから欠測とした。

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日:平成25年2月18日											
測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
2	1	20	60.1	126.5	37.9	127.1	88.2	22.4	4.4	80.4	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日:平成25年3月8日							
測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
1	20	254.8	202.1	102.9	404.6	0.51	生育異常なし